



広報

みたね



学舎に別れを告げ、笑顔で羽ばたけ！
(3月17日 森岳小学校体育館)

No.61

4月

2011年

町の「花・木・鳥」



桜



杉



白鳥



三種町誕生 5周年を迎えて

三種町長 三 浦 正 隆

三種町として、旧琴丘町、山本町、八竜町の三町が一つになってから、早、5周年を迎えることができました。私自身、昨年5月16日に町民の皆さまから第2代町長の職を担わせて頂き、皆さまの町を思う熱い心を肝に銘じ、その責任の重さを痛感しつつ、一日一日全力で職務に励んで参りました。

本町では、昭和60年代に約2万5千人あった人口が、ここ20年で約6千人減少し、この人口減少をいかにして食い止めるかが大きな課題となっております。

その対策として、地域の基幹産業である農林業の振興を図ることは勿論、商工業・観光業振興への重点的な取り組みが急務です。そのため、交流人口の増大による地域の活性化を図ることを目的に、新年度より商工観光交流課を新たに設置し、積極的に当町の魅力を全国に向け発信して参る所存です。

また、光ファイバー網を町内全域に整備し、町の情報発信力を強化するのみならず、防災・保健・医療・福祉・教育など地域サービスの更なる充実を図って参ります。

今後とも町民のみなさまと手を携えながら、町政発展のため、全力を傾注する覚悟でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



平成23年 3 月 三種町議会定例会

平成23年3月三種町議会定例会が3月8日から18日までの会期で開催されました。平成23年度三種町一般会計予算（案）など議案等49件を審議し、原案どおり可決されました。開会初日に三浦町長が行政報告を行いましたので、その主な要旨と審議された主な議案についてお伝えします。

はじめに、このたびの教育委員会職員の不幸事につきましては、町民の皆さまをはじめ、関係団体の皆さまに対し、この場をお借りしまして深くお詫び申し上げます。

このような事件は地方公務員として決してあってはならないことであり、今後は、事務執行体制の見直しを行いながら公金の取り扱い事務を徹底させるほか、職員の意識改革を進め、事件の再発防止に努めます。

行政報告

ふるさと元気づくり基金の寄附状況

今年度のふるさと元気づくり基金事業への寄附は、先般ふるさと体験モニターツアーで本町を訪れた参加者のうち、2名の方から合わせて70,000円の寄附をいただいています。

なお、今回の寄附を含め、現在のふるさと元気づくり基金の合計額は、1,816,041円となっています。

過疎地域自立促進計画の変更について

三種町過疎地域自立促進計画は、平成22年9月に議会の議決を経て策定しましたが、計画変更が生じたため、過疎法の規定に基づき変更を行うものです。

変更内容は本文修正1箇所、追加18箇所、変更1箇所、削除2箇所であり、県との協議を終え今議会で議案を上程しています。

三種町地域情報化計画について

本計画は、近年、情報通信技術が社会生活に必要不可欠なものとなっていることから、インターネット等の普及により当町の情報化を促進し、ICT利活用環境を高め、その上で情報化施策を計画的・効率的かつ積極的に展開することを目的に策定しました。

計画期間は、平成23年度から平成27年度の5カ年間とし、平成24年度までに全町超高速ブロードバンド環境を整備するとともに、地域情報化推進委員会を設置してICT利活用施策の検討をすることとしています。

その上で、平成25年度以降、各行政サービス分野での具体的な施策を展開し、情報格差是正・地域活性化・公共サービス向上の実現を図ることを目標としています。

地域雇用創出推進事業について

本事業の2月末の実績は、新規雇用が27名、助成額3,450千円、店舗改修が11件、助成額3,289千円、機械設備が24件、助成額21,820千円、営業車両が6件、助成額498千円、助成額合計では29,057千円となっています。

事業費ベースでは、160,866千円となっています。機械設備など町外発注もありますが、事業所への経済的支援による経営環境の改善や雇用の確保には、成果があったものと考えています。

みたねグルメ in 森岳温泉について

2月11日、12日の2日間、観光協会主催により、森岳温泉で行われました。このイベントは、三種町の食のPRと観光振興を図る目的で、緊急雇用創出臨時対策基金事業を活用し実施いたしました。

開催期間中は好天にも恵まれ、ビニールハウスの食の特設会場や野外のそり遊びのコーナー、ゴルフ場での歩くスキーに約5,200人の方が訪れました。このことは食への関心の高さを表しているものと思っています。観光振興の一つの切り口になるものと考えています。

住宅火災について

2月15日夜発生した住宅火災について、原因は現在調査中ですが、残念なことに1名の方が亡くなられています。

消防署と消防団では年末年始の警戒として、巡回実施と各家々に予防チラシを配布し、火災予防を呼びかけてきました。大変に残念なことであり、ご冥福をお祈りするものです。引き続き、消防署、消防団と連携して火災予防運動を継続し、併せて住宅用火災警報器設置を呼びかけていきます。

三種町地域福祉フォーラムについて

当フォーラムについては、去る2月19日に山本ふるさと文化館において社会福祉協議会と共に開催しました。

当日は、地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定にご指導をいただきました日本社会事業大学助教の菱沼氏の基調講演に続き、下岩川小学校4年生ほかボランティア団体等の実践事例発表を行いました。

今年度からスタートしております、地域福祉計画・地域福祉活動計画を振り返り、これからの地域福祉の推進について、参加者とともに確認し合ったところです。

災害時要援護者避難支援プランについて

災害時における要援護者対策は、防災行政上非常に重要な課題であり、地域の高齢者や障害者を的確に避難させるための計画であるこのプランは、全体計画と個別計画の2つで構成されています。

本年度、全体計画の策定は終了しており、個別計画の準備を進めています。個別計画については、要援護者一人ひとりに対する具体的な支援の方法等を示したものであり、地域住民の理解と協力がなければ成り立たない計画であり、関係機関と連携を図りながら進めていきたいと考えています。

スプリンクラーの設置補助について

認知高齢者グループホームのスプリンクラーの設置整備事業補助については、平成21年度から進めており、これまで町内グループホーム11施設のうち8施設が完成しています。

当事業は平成23年度末までとなっており、未整備の3対象施設については、次年度整備する予定となっています。

検診の無料クーポン券配布等について

国が子育て支援の一環として、一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんについて、検診の無料クーポン券を配布する事業を前年度に引き続き実施しています。

町での対象者数は、子宮頸がんが389名、乳がんが688名です。

受診者数は、子宮頸がんが113名で受診率は29%、乳がんが274名で受診率は40.0%、前年度に比較すると率は殆ど同じですが、傾向としては2ヵ年とも若年層の受診者が少ないので、未受診者に対する積極的な勧奨を行い、女性特有のがん検診の定着化、普及拡大を図り、受診率全体の底上げに努めます。

次に2月から実施されています子宮頸がん等予防ワクチン接種は、対象者に対しては1月末までに学校を経由、又は直接個人宛に通知を差し上げています。接種人数については、医療機関より予診票の送付がなければ把握できない状況ですが、新中学1年生の新たな対象者に対しても、事業内容の周知に努めていきます。

ただし、小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチンについては、3月に入りすぐにワクチン接種後5人の乳幼児が死亡するという事例が発生し、国からの指示により2種類のワクチンは、死亡との因果関係等が解明されるまでは接種を見合わせるることになっています。各市町村では協力医療機関に対し直ちに国からの指示を伝えており、今後のことにつきましては、国での因果関係の評価による結論を待つことになると考えられます。

自殺予防対策について

「心の健康教室」として、昨年の11月29日を初回に、併せて3回の研修会を実施しましたが、受講者から更にテーマを絞り込んだ内容での開催を要望する意見があり、3月に3回の研修会を予定しています。ただし、研修を受けられた方の活用方策、地域での声の広がりが十分でないので、そういう点に配慮しながら事業展開に取り組みます。

自殺者数については、22年は6名（速報値）となっており、ここ数年の中で見ると最低の数値です。この傾向が継続出来るよう関係団体の協力を得ながら、自殺予防対策を進めます。

米の生産数量目標等について

来年度の実産数量目標は、20,016トンで、昨年と比べ1,115トンの減となり、基準単収10a当たり564kgで、これを面積換算にしますと、水稻作付面積目標が3,548haとなり、昨年に比べて水稻作付面積が179ha減少することになります。

また、これを本町の全水田面積に換算しますと、数量目標配分率は60.5%となり、昨年比3%減で、対象農家に対し一律配分されています。

次に米の戸別所得補償モデル事業ですが、平成22年産米の米価下落分を補てんする変動部分の支払額が10a当たり15,100円との発表があり、総額で約5億円が3月中旬までには、各農家へ支払われる予定となっています。

また、モデル対策事業としてスタートした農業者戸別所得補償制度は、新たに畑作物への所得補償や各種加算措置を追加するなど、事業内容の一部見直しが行われ、4月から本格実施されることとなります。これを受け新補償制度の内容と平成23年産米の実産数量目標及び水稻作付面積目標配分方針等を周知し、できるだけ早めに農家の方が来年度の営農計画を立てられるよう、集落座談会を町内48箇所を会場に開催し、営農計画書に関する説明及び新戸別所得補償制度の周知並びに農業施策への協力をお願いしたところです。

なお、来年度からの戸別所得補償制度では、米だけでなく、麦、大豆などの畑作物も含めた生産数量目標の検討、生産振興などが必要となることを踏まえ、これまでの「水田農業推進協議会」及び「担い手育成支援協議会」並びに「耕作放棄地対策協議会」を解散し、地域農業の推進に関する作物振興、担い手づくり、農

地利用などの取り組みを一体的に進める新たな体制整備として、来年度の早い段階での「地域農業再生協議会」への移行を求められておりますので、本町としましても早い段階での体制移行を考えています。

営農維持緊急支援資金について

低温や日照不足などの異常気象により農作物が大きく減収したことから、農家に対し必要資金の利子補給による支援をすることとした営農維持緊急支援資金についてですが、2月末現在での集計では、資金利用申請者21名、申請資金総額は34,960千円となっています。

なお、資金利用申請は、11月30日までですので、この後も引き続き資金利用のPRを図ります。

県営ほ場整備事業の進捗状況について

下岩川地区については、今年度3億4千万円の予算枠をいただき、27.7haの整地工事が終了し、現在32.4haの暗きょ排水工事を施工中です。また、予算枠のうち、5千7百万円を次年度に繰越し、今年度整地工事されたところに暗きょ工事を施工する予定です。

地先干拓地区は、3億9千万円で山谷鹿南工区36haの整地工事と地先工区1工区～6工区の暗きょ工事を施工中です。こちらも6千万円を次年度に繰越し、山谷鹿南工区と地先7工区の暗きょ工事を実施します。

泉八日地区については、1億4千5百万円で7.8haの整地工、49.8haの暗きょ工、道路工4,700mを実施しております。また、夏場の整地工事を行うため、21.5ha分、4千5百万円を次年度に繰越す予定です。

いずれの工事も順調に推移しており、計画どおり平成24年度事業完了の予定です。

除雪経費について

県南地区に比べ積雪量は、それほど多くありませんでしたが、12月下旬から2月上旬にかけての降雪日数が多かったことから、出動日数が多くなり2度の補正予算専決をさせていただきました。2月中旬までの除雪委託費と町営オペレーター賃金を合わせると、昨年に比べ1.35倍の約85,000千円となっています。

上水道事業について

山本第2配水池築造工事については、2月18日に配水池本体組立が完了し、水圧試験、水張り試験も良好に終了しており、外構工事を残すのみとなっています。

下水道事業について

不明水の原因については昨年から引き続き調査し、原因ではないかと推察される箇所にもーターを設置し経過を観察する予定です。

下岩川地区農業集落排水事業につきましては、中継ポンプ設備、汚水処理施設等まもなく完成の予定です。

次年度には、汚水を流しながら機械の機能調整を図ることとなりますが、適切な調整が出来るよう今後、対象集落で説明会を開催し、加入促進に努めます。

みたね大学について

昨年5月26日に開講したみたね大学は、10のコース別学習に265人が入学し、俳句などの文芸や歴史、舞踊、唱歌、健康づくりなどの各コースで学習して、先月25日に閉講式を行っています。

全体学習会4回と各コース5回のすべてに参加した受講生76人には皆勤賞が、また、欠席1回のみ59人には努力賞が贈られました。23年度においても多くの方がたがみたね大学に入学され元気に受講されることを望みます。

三種町スポーツ文化栄誉賞について

2月26日に学校や各団体から推薦されたスポーツや文化活動に優れた成績を挙げた個人や団体に栄誉賞を授与いたしました。

町長賞は、第55回全国高等学校軟式野球選手権大会優勝の原動力となった、能代高校3年生伊藤洸太さん他6名と、平成22年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技69キログラム級スナッチ優勝の能代工業高校2年生小山内健さんの8個人に、また、教育委員会賞は、スポーツ部門で33個人、5団体、文化部門では、14個人1団体が対象となりました。受賞されました皆さまに、心からお祝い申し上げます。受賞されました皆さまに、心からお祝い申し上げます。受賞されました皆さまに、心からお祝い申し上げます。

施政方針

財政状況

厳しい財政状況に対応し、効率的で効果的な自治を目指すため、「三種町行財政推進計画」を実施したことにより、最悪の財政状況は脱出したものと認識していますが、町の財源の半分以上を占める地方交付税については、多額の借金を抱える国が財政健全化を進める方向にあるなど、今後の動向は予断を許さないものとなっており、平成22年度からの「三種町行財政改革大綱」に沿って、継続的な行財政改革の取組が必要と考えています。

平成23年度は、三種町のまちづくりの指針となる「三種町総合計画」5年目、前期計画の最終年度となるため、計画の総仕上げに向けた施策の実施のほか、本町の諸情勢を念頭に置き、①情報通信基盤の整備、②公共施設の安全化の推進、③雇用対策事業の推進、④組織機構に沿った施設等の整備の4点を重点施策と位置づけ、地域活性化の推進及び住民の安心・安全な暮らしの実現に向け取り組みます。

合併5周年について

平成18年3月20日に三町が合併し、来る3月20日をもって、三種町が誕生して満5周年を迎えることになりました。

この間、町の将来像である「豊かな自然と大地の恵み、心ふれあう協働のまち」のもとに、町民の皆さまをはじめ関係各位のご協力ご支援をいただきながら着実に成果を上げてきていることに対し、心から感謝いたします。

平成23年度を合併5周年記念という節目の年として位置づけ、記念式典の開催を予定しているほか、町づくりのよりどころとなる町民憲章の制定に取り組みます。

また、各所管において予定されている各種大会及びイベントについては、合併5周年記念の冠を付して開催するほか、記念事業としてのイベント招致なども視野に入れながら全町の盛り上げを図ります。

県立大学との連携協力協定

本協定は、秋田県立大学と三種町がそれぞれ保有する資源や情報、研究成果を有機的に活用し、相互に連携して地域社会の発展や産業振興に寄与することを目的とするもので、年度内に締結をしたいと考えています。

協定を締結することにより、人材育成、政策提言、共同研究などで相互協力が期待できるとともに、まちづくりを進めるうえにおいても大変意義あるものと考えています。

住宅用太陽光発電システム設置費助成事業

近年は、地球温暖化防止や環境にやさしい新たなエネルギーの利用促進が全国各地において取り組まれてきています。町にも現在17基の風力発電機が設置されていますが、再生可能エネルギーや二酸化炭素を排出しない自然エネルギーの利用促進を図るため、町では平成23年度から、自ら居住する住宅に設置する住宅用太陽光発電システムの費用の一部を助成したいと考えています。

情報通信基盤整備について

地域情報計画策定を受け、これに基づき平成24年度までに全町超高速ブロードバンド環境を整えたいと考えています。そのため、情報通信事業者等との連携を図りながら、今年度予算については、過疎対策事業債の活用や特定財源確保に努め、早期に事業実施したいと考えています。

また、地上デジタルテレビ難視聴解消については、デジタル放送化の期限も迫っていますが、上岩川、下岩川地区などケーブルテレビによる解消地区については、4月1日から供用が開始され、鮮明なテレビ画像が受信できるようになります。ただ、受信点が決まっていないなど、まだ難視聴が解消されていない共聴組合や新たな難視聴地区もありますので、引き続き、衛

星放送のセーフティネットを活用しながら、平成23年度内の解消に努めます。

観光交流事業について

観光資源の見直しや農業等との連携によるグリーンツーリズムなど、観光振興のための将来ビジョンづくりを行います。また、交流人口の増加等による地域経済への波及効果をねらい、新たにスポーツ・文化合宿等誘致推進事業を実施するとともに、今年開催して好評だった食のイベントや15周年目のサンドクラフトでは、外国人砂像彫刻家を招聘して実施する予定です。

福祉関係について

少子高齢化の進行とともに、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯並びに障害者の高齢化など、社会的な要支援者数が徐々に増加し、現行の社会福祉制度では対応できない生活課題が増加しています。

このため、より身近な地域で、そこに住む人たちがお互いに思いやり、共に支え合い、助け合うということが必要です。これまでの行政が担った福祉の考え方から、住民もその担い手として参加いただき、住民そして関係団体との協働による「新たな支え合い」の仕組みづくりとしての、すべての人が住み慣れたこの三種町の中で、“あんしん”して生活できる地域福祉の推進に努めます。

健康づくり対策

特定健康診査の受診率は、平成22年度から個別健診方式を導入し事業展開に努めた結果、受診者は前年比で12%増加しており、また事業評価の指標となりますメタボ減少率も実施計画の目標を達成しています。

これは増加する医療費の抑制や生活習慣病等の改善にも繋がりますので、今後も未受診者に対する積極的な受診勧奨に努めます。

死因で上位に位置するがん対策につきましては、国・県の平成23年度予算で、年代を特定した検診の無料化等が予定されているようですが、事業内容が示された時点で周知に努め、これらの事業導入を契機として、町民一人ひとりの継続した自発的な受診に繋がっていきたいと考えています。また、各種検診率や予防接種率の向上へ積極的に取り組みます。

農林業関係について

環太平洋戦略的経済連携協定や自由貿易協定関連についてですが、すでに農業分野においては、関係国との協議が開始されており、国内産業の保護が貿易自由化かなど、各界において熾烈な議論が活発化している状況にあります。

このような中であって、本町農業は地域経済の根幹をなす基幹産業であり、専業農家、兼業農家、大規模農家、中小農家それぞれ農業構造の大改革という荒波の動向によっては正念場を迎え、大きな試練・決断を

求められることになるかと推察されます。

本町の農業者の高齢化は確実に進行しており、農業振興を図るうえでも農業生産法人化・団地化という2つの方針は、必ず必要になってくるものと思っています。

このため、本町の平成23年度における農業施策としては、集落営農組織などの農業生産法人化の育成および農地利用集積の規模拡大に伴う国の農業者戸別所得補償制度、秋田県農林漁業振興臨時対策基金事業、町の独自助成事業を大いに活用し、町の農業振興に資する施策に邁進したいと思っています。

上下水道関係事業について

簡易水道事業では、水道事業基本計画に基づく上岩川・下岩川間の水道管接続に係る事業を進めたいと考えています。これは、県道拡幅改良工事の進行と合わせ、安価で水道管を埋設し、緊急時双方向からの給水を可能とするものです。

下水道事業は、昨年、経営健全化計画完了届を県に提出したものの、一般会計からの繰り入れに頼る部分も大きいことから、料金収入による経営安定を図るため、加入促進に努めます。

農業集落排水事業は、来年度から下岩川地区が供用開始となりますので、今後はより一層の加入促進に努めます。

温泉事業では、施設の老朽化や温度調整の改善に対応し、安定した供給と経営に努めます。

上水道事業では、原水の水質悪化が顕在しており、適切な薬剤注入処理、あるいは新たな井戸の掘削も視野に入れながら、良質な水道水の供給に努めます。

教育行政方針について

国の教育行政が激動している中であっても、子どもたちが夢や希望を持ってたくましく生きていくよう、学校、家庭、地域社会そして行政がしっかり連携し、「三種の子は、三種で育てる」の合言葉のもとに、町民と一体となって施策を進めます。

新学習指導要領は、小学校が平成23年度、中学校では、平成24年度から実施されます。新しい学習指導要領の基本的な目標は、「生きる力」を育成することです。「生きる力」は、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を総合的に育てることによって形成されます。

この観点から、重点施策の第一として「確かな学力」を育成するために、あらゆる学習の基盤としての「言葉の力を育てる活動」、「言語活動の充実」を全教科において推進します。特に、言葉に関する能力を育むに当たって読書活動は不可欠であることから、学校図書館の充実を図ると共に、公民館に配置予定の臨時司書や図書ボランティアなどと連携し、読書活動の支援を図りながら、児童・生徒の読書意欲向上と読書活動の活発化に努めます。

審議された主な議案等

- 三種町課設置条例等の一部を改正する条例の制定
- 三種町職員定数条例の一部を改正する条例の制定
- 三種町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 三種町住民生活に光をそそぐ基金条例の制定
- 三種町合併振興基金条例の制定
- 三種町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定
- 秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更
- 三種町過疎地域自立促進計画の変更
- 工事請負契約の一部変更
- 町道路線の変更
- 町道路線の認定
- 三種町八竜健康保養施設等の指定管理者の指定
- 三種町八竜多目的健康広場の指定管理者の指定
- 三種町立児童館における指定管理者の指定
- 三種町浜村児童公園及び三種町鹿中児童遊園地の指定管理者の指定
- 三種町地区集会所等における指定管理者の指定
- 三種町多目的研修集会施設等における指定管理者の指定
- 平成22年度一般会計ほか各特別会計の補正予算に関する議案13件
- 平成22年度特別会計への繰入に関する議案4件
- 平成23年度三種町一般会計ほか各特別会計予算に関する議案13件
- 平成22年度三種町一般会計補正予算の専決処分の承認
- 小町房住線道路改良工事請負契約の締結

【一般会計補正予算の主な歳出】

◇退職特別手当負担金	5,243千円
◇自立支援給付費等	8,949千円
◇国民健康保険特別会計繰出金	4,184千円
◇介護保険事業特別会計繰出金	2,066千円
◇国民健康保険診療所特別会計繰出金	31,642千円
◇公営企業会計繰出金	2,328千円
◇小規模農地災害復旧事業補助金	1,200千円
◇林道災害復旧事業	48,830千円
◇基金積立金	73,938千円

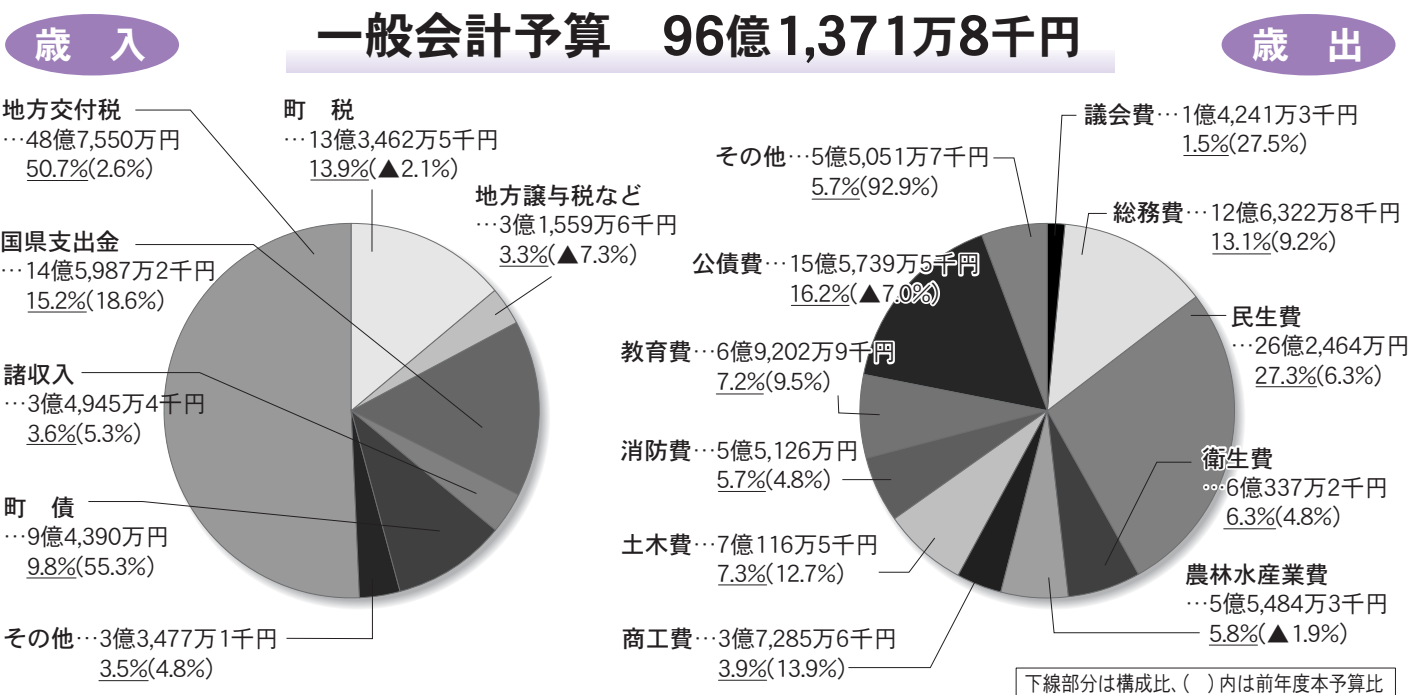
平成23年度 当初予算

一般会計予算は96億1,371万8千円 前年度本予算比 約6億7千万円増 (7.4%増)

平成23年度の当初予算が3月議会定例会で成立しましたのでお知らせします。一般会計の歳入歳出予算総額は、96億1,371万8千円で、前年度本予算比7.4%の増となっています。これは、合併後の新たなまちづくりの指針となる「三種町総合計画」の5年目、前期計画の最終年度となるため、前期計画実現の総仕上げに向けた施策の計上によるものです。

新年度の重点事業は、①情報通信基盤等の整備、②公共施設の安全化の推進、③雇用対策事業の推進、④組織機構の見直しに沿った施設等の整備の4分野としています。

また、基幹産業である農業振興対策のほか、観光交流対策及び少子高齢化対策、環境対策等の町民生活に密着したソフト事業にも重点を置いており、地域活性化の推進及び住民の安心・安全な暮らしの実現に向けた編成内容となっています。



一般会計予算 主な新規事業

(単位：千円)

マツ林健全化整備事業	31,163
オフセットクレジット登録事業	2,310
住宅用太陽光発電システム設置助成	1,000
養護老人ホーム改修事業負担金	90,637
保育園エアコン整備事業	5,144
全国瞬時警報システム整備事業	27,232
住宅耐震診断助成事業	150
集落営農組織法人化助成事業	2,300
堆肥散布機械等導入事業	3,200
野菜集出荷所施設整備事業	51,500
じゅんさい日本一生産数量助成事業	12,225
農業者戸別所得補償制度推進事業	9,111
地域資源活用特産品開発事業	8,655
スポーツ・文化合宿等誘致推進事業	3,000
小学校大規模改修事業	76,196
小学校プール改修事業	18,641
合併5周年記念式典事業	1,695
町民憲章制定事業	254
役場本庁舎等改修事業	28,850
廃学校利活用促進事業	2,080
合併振興基金造成事業	230,000

特別会計

(単位：千円)

会計名	23年度予算額	22年度予算額	比較(%)
国民健康保険	2,697,035	2,444,231	10.3
老人保健	0	1,113	皆減
介護保険	2,119,199	2,040,176	3.9
介護サービス	29,971	32,444	▲ 7.6
公共下水道	569,551	585,277	▲ 2.7
農業集落排水	199,877	457,180	▲ 56.3
簡易水道	237,644	236,750	0.4
温泉	25,702	18,750	37.1
土地取得	6,862	7,017	▲ 2.2
衛生処理	19,373	18,349	5.6
後期高齢者	159,029	174,162	▲ 8.7
国保診療施設	1	1	0.0
特別会計合計	6,064,244	6,015,450	0.8

水道事業会計

(単位：千円)

区分	23年度予算額	22年度予算額	比較(%)
収益的収入	146,146	145,815	0.2
収益的支出	147,596	144,333	2.3
資本的収入	10,082	70,519	▲ 85.7
資本的支出	61,375	119,439	▲ 48.6

三種町地域情報化計画(概要)

●地域情報化計画の趣旨・目的

インターネットの爆発的な普及により情報通信技術（ＩＣＴ）は社会生活に必要不可欠な社会基盤となっているほか、地上デジタル放送も平成23年7月24日の完全移行が目前に迫っています。

このような状況を踏まえ、三種町においても情報化を促進し、ＩＣＴ利活用環境を高めることが急務です。

ＩＣＴ利活用環境を高めることは、町が抱える課題の解決や地域活性化に対しても有効な手段になり得るものと考えます。

以上のことから、情報化施策を計画的・効果的かつ積極的に展開することを目的として本計画を策定しました。

●計画の位置づけ

本計画は、三種町のまちづくりにおける総合的な指針である「三種町総合計画」に対し、ＩＣＴの利活用により効果的・効率的にその実現を図るための計画として位置づけます。

●計画の期間

平成23年度 ～ 平成27年度



●地域情報化のあり方（整備目標）

三種町が抱える行政サービスの課題、また、地域住民の課題、産業・観光の課題を踏まえると、三種町全域に光ファイバー網による情報通信基盤を整備することが必須の課題です。光ファイバー網整備により、様々なＩＣＴ利活用公共サービスを享受でき、地域が抱える諸課題を解決できます。また、インターネット環境が使えない情報弱者への代替通信環境の整備も必要です。

あわせて地上デジタル放送の難視聴地域の対策を実施することが重要です。

光ファイバー網による情報通信基盤の全町整備

超高速ブロードバンド環境の提供

地上デジタル放送の難視聴対策

ＩＣＴ利活用施策展開

1. 防災・緊急情報の提供

6. 子育て支援

2. 気象情報の提供

7. 生活情報、地域イベント情報等の広報

3. 高齢者見守り

8. 農産物の販路拡大

4. 電子申請・施設予約

9. 情報リテラシーの醸成

5. 健康相談・診断

10. 情報弱者への代替通信環境の提供

ＩＣＴ利活用による情報格差是正、地域活性化、公共サービス向上

●実施スケジュール

	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)
情報通信 基盤整備	全町超高速ブロードバンド環境 地上デジタル放送の難視聴対策					
情報化計画検証			中間評価			
ＩＣＴ利活用			ＩＣＴ利活用 施策の検討	行政サービス分野 防災分野 保健・医療・福祉分野 産業・観光分野 教育・文化分野		

役場組織を一部変更しました!!

平成23年4月1日より、組織の一部を変更しましたので、お知らせします。主な変更点・庁舎配置図・各施設電話番号等については、次ページのとおりですので、ご確認ください。

なお、ご不明な点、ご質問等ございましたら、お問い合わせ先までご連絡くださるようお願いいたします。

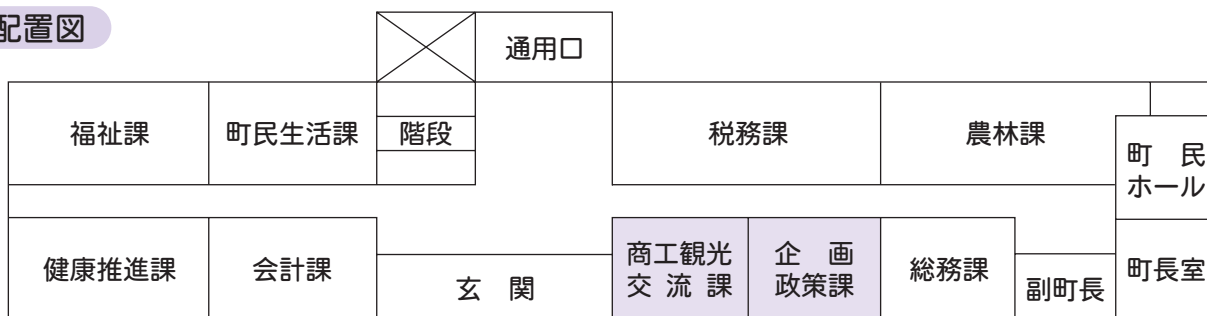
●主な変更点

- ・課の再編 本庁 企画振興課 → 企画政策課と商工観光交流課に再編
- ・課名変更 課制を廃止
琴丘・山本総合支所
・地域振興課
・地域生活課
・地域整備課
→ 係制に変更
琴丘・山本総合支所
・地域振興係
・地域生活係
・地域整備係
- ・配置移動 ※保健業務を強化するため、健康推進課保健係を保健センター内へ配置します。

お問い合わせ先：三種町役場 総務課 行革推進係 TEL 85-4815

●本庁配置図

1階



※本庁2階部分（建設課、上下水道課、議会事務局）は変更ありません。

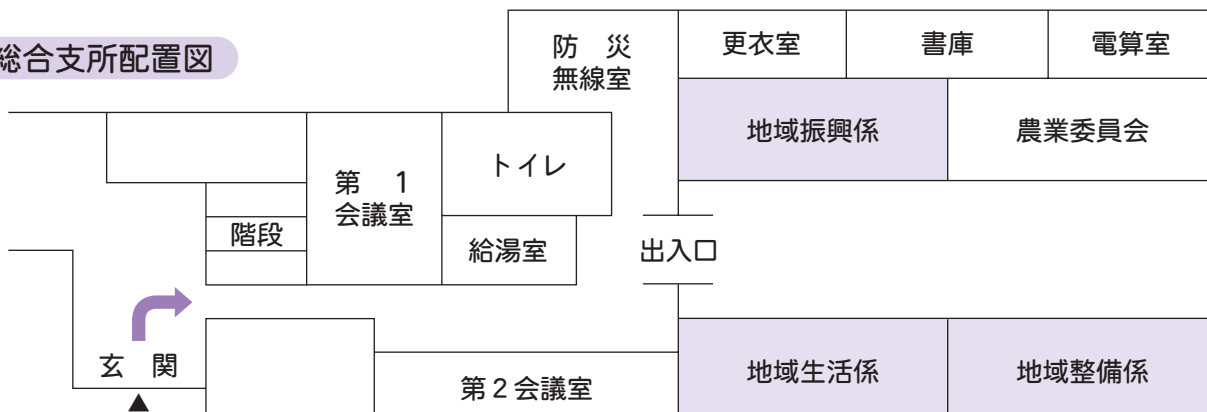
●琴丘総合支所配置図

1階



※琴丘総合支所2階部分（教育委員会）は変更ありません。

●山本総合支所配置図



各施設電話番号

◆ 本 庁

代表番号 85-2111

課・局・室名	係 名	電話番号
総 務 課	行 政 係	85-4815
	行 革 推 進 係	
	財 政 係	85-4816
	管 財 係	
企 画 政 策 課	企 画 係	85-4817
	情 報 統 計 係	85-4818
商工観光交流課	商 工 係	85-4830
	観 光 交 流 係	
税 務 課	賦 課 係	85-4828
	収 納 対 策 室	85-4829
町 民 生 活 課	町 民 係	85-4825
	環 境 衛 生 係	85-4824
	消 防 防 災 係	85-4833
福 祉 課	福 祉 係	85-2190
	介 護 支 援 係	85-2247
	地域包括支援センター	85-4835
健 康 推 進 課	国 保 年 金 係	85-2137
	後 期 高 齢 係	85-4834
	保健センター(保健係)	83-5555
農 林 課	農 政 係	85-4826
	林 務 係	85-4827
	農 地 整 備 係	
建 設 課	管 理 係	85-4820
	建 設 係	85-4821
上 下 水 道 課	管 理 係	85-4822
	水 道 係	85-4823
	下 水 道 係	
会 計 課	会 計 係	85-4819
	検 査 係	
議 会 事 務 局		85-4831
農業委員会事務局		83-2335

※変更部分を色付けしています。

◆ 琴丘総合支所

代表番号 87-2111

係 名	電話番号
地 域 振 興 係	87-2111
地 域 生 活 係	87-2109
	87-3516
地 域 整 備 係	87-2114

◆ 山本総合支所

代表番号 83-2111

係 名	電話番号
地 域 振 興 係	83-2112
地 域 生 活 係	83-2115
地 域 整 備 係	83-2113

◆ 教育委員会事務局

課 名	係 名	電話番号
総務学事課	総 務 課 学 事 課	87-2115
生涯学習課	生涯学習係	87-2113
	スポーツ係	87-2222
給食センター		72-4321

◆ 各地区公民館

施 設 名	電話番号
八 竜 公 民 館	85-2177
琴 丘 公 民 館	87-3232
山 本 公 民 館	83-2354

この度の東北地方太平洋沖地震により電話工事の請負業者が被災地の復旧作業に当たっており、工事が停止しております。そこで、電話番号変更予定の次の部署については、しばらくの間こちらの番号へ連絡をお願いします。完成した際には、再度、広報にて周知しますのでご了承ください。

○福祉課地域包括支援センター TEL 85-2247

○教育委員会生涯学習課生涯学習係 TEL 87-2115

下岩川地区の 農業集落排水施設が完成しました

平成18年度の事業着手より工事を進めてまいりました下岩川地区農業集落排水施設が完成いたしました。外構工事等の周辺整備は平成23年度において実施しますが、4月1日より汚水の処理を開始いたします。

また、工事中に於いては町民の皆様に対し片側通行等ご不便をお掛けしたことをお詫びします。

近年八郎湖の水質悪化であるとか、住宅地内における側溝の悪臭、農業用排水における水質の悪化等が問題視されておりますので、処理区域(長面・不動田・館の下・達子・向達子)の皆様には一日も早い加入をよろしくお願ひしますと共に、今後の維持管理についてもご協力よろしくお願ひいたします。なお、加入にあたりましての住宅改造費の補助、資金借入れに対する利子補給等のお問ひ合わせについては、町上下水道課(TEL 85-4823)下水道係まで電話くださいますようお願いいたします。



平成23年度

地域雇用創出推進事業のお知らせ

地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、三種町内に住所を有する事業所が行う雇用創出事業並びに新規企業（事業所）等進出の経費に対して補助をする。

1. 事業内容

区分	①新規雇用奨励事業	②店舗等増改築事業	③機械設備投資事業	④営業車輛更新事業	⑤異業種参入・新規企業・起業支援事業
支援内容	人材の確保を図るため新たに社員を雇用した事業所に対して支援する	事業所の増改築を行うことにより、売上げの増加や作業が効率化され、新たな雇用が見込まれる事業所に対して支援する	新規の設備投資や既存設備の更新により、新たな雇用が見込まれる事業所に対して支援する	車輛の更新等により、営業活動が拡大されるなど、雇用の拡大が見込まれる事業所に対して支援する	町内に新たな企業（事業所）を進出した場合、新規に起業した場合及び既存法人が異業種部門へ参入し新たな法人を設立した場合の支援
補助対象	町内事業所が、当該年度に町内に住所を有する新卒者及び離職者の正規社員を雇用する場合は定年に達する前5年以上の者又は非正規社員として、それぞれ1年を超える雇用契約をして採用した場合に助成	店舗・作業場・外構等の事業の用に供する建物等の増改築に要する経費	機械設備の新設及び既存設備と同等以上の設備投資に要する経費	営業活動に必要な新車購入に要する経費	雇用創出を図るため、2人以上の町内在住者を新規に雇用をした場合
補助率及び補助額	正規社員の新卒者1人月額3万円、離職者1人月額2万円、非正規社員1人月額1万円とする。ただし、1人12ヶ月を限度とする	対象事業費の15%とし、1事業所50万円を限度とする。ただし、対象事業費は50万円以上とする	対象事業費の1/2補助とし、1事業所200万円を限度とする。ただし、対象事業費は50万円以上とする	車輛本体価格の15%とし、1事業所30万円を限度とする	新規雇用者数1人につき10万円とし、100万円を限度とする
その他要件	・社員採用時において、過去6ヶ月間に解雇を行っていないこととする ・正規社員は週40時間非正規社員は週30時間以上勤務を基本とするが、これによりがたい場合は、別途協議する ・雇用台帳・雇用保険被保険者証の写し	・改修に際しては、町内業者を利用するものとする ・店舗や事業所等との併用住宅の場合は、店舗や事業所等の部分について対象とする。ただし、共用部分は事業費を按分するものとする	・機械設備は町内から購入するものとする。ただし、これによりがたい場合は、理由を明記する ・車両及び事務用機器は対象外とする ・機械設備が中古品の場合は、別途協議する	・営業車両は町内から購入するものとし、車輛に社名・屋号を塗装表示するものとする。ただし、これによりがたい場合は、別途協議する ・車検証の写し	・町外から進出する場合は、本社の納税証明書を添付 ・家族従事者等は雇用者の対象としない
	・税金等及び上下水道料並びに温泉使用料も完納していること。 ・町内に住所を有する事業所とは、町に法人町民税の申告をしている法人をいう。 ・個人事業主は、町に住民税を申告している者とする。 ・各事業とも雇用計画書を添付する。 ・②～④までは消費税を含む。 ・補助額に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てる。				

◇問い合わせ窓口：三種町役場 商工観光交流課商工係 三種町商工会 本所、八竜・琴丘支所
◆補助金申請窓口：三種町役場 商工観光交流課商工係

三種町住宅用太陽光発電システム 設置費補助金のお知らせ

再生可能エネルギーの利用促進を図り、二酸化炭素を排出しない自然エネルギー利用の普及促進と、地球温暖化防止及び町民の環境保全意識の高揚を図る為、町が住宅用太陽光発電システム設置費助成事業の補助金を交付する制度です。

対象者及び対象補助システム

- 町民自らが居住する町内の住宅に設置する個人で、国（J-PEC）の住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金の交付決定を受け、電灯契約している町民。（ただし店舗・事務所との兼用の場合は延べ床面積の2分の1以上が住居として利用されているもの）
- 町内に太陽光発電システム付き住宅を購入する方。
- 同一世帯に属する者全員が町税等を完納していること。
- 過去にこの事業による補助金の交付を受けていないこと。
- この事業による補助金は、補助システム1機につき1回。また同一人に対しても1回。

補助システムの要件

- 新規品（未使用品）であるもの。
- 太陽光電池の出力が10Kw未満であること。
- 太陽光普及拡大センター（以下「J-PEC」という）の定めた技術仕様書に適合するもの。



- 電力会社と電灯契約及び余剰電力の売電契約を締結できるもの。
- 当該年度の3月20日までに所定の実績報告書を提出できる工事。

補助金額

- 5万円に補助対象システムの最大出力（単位はKw）を乗じて得た額とし、上限は25万円。

申込受付

- 申込期間 4月1日（金）から
 - 申込場所 企画政策課企画係
 - 申込方法 交付申請書および国補助「交付決定通知書」の写し等添付書類を提出してください。
 - 予算の範囲内で助成対象者を決定します。助成対象者となった方に交付決定通知書を送付します。
- ※補助を受けた方には、発電量の報告やアンケート調査などに協力していただきます。

◆お問い合わせ窓口：三種町役場企画政策課企画係 TEL 85-4817



三種町スポーツ・文化合宿等 誘致推進事業のお知らせ



三種町では、町内でスポーツ・文化合宿、スポーツ・文化大会、スポーツ・文化練習試合等（以下「合宿等」といいます。）の実施を支援します。

補助金対象者

補助金の交付を受けることができる者（以下「補助対象者」という。）は、合宿等を実施する町外のスポーツ・文化団体とします。

補助対象事業

- (1) 町内のスポーツ・文化施設を利用し、かつ町内の宿泊施設に宿泊して実施する事業
- (2) 合宿等参加者数及び宿泊者数が5名以上、かつ町内へ宿泊する事業

〔スポーツ・文化大会合宿等誘致事業〕

補助対象経費	スポーツ・文化合宿等に要する経費のうち、施設使用料、交通費、宿泊料
補助金の額	1,000円×延べ宿泊者数（宿泊者数×宿泊日数）
補助限度額	20万円を限度とします。
留意事項	選手及び指導者等（部長・監督・コーチ・マネージャー等）は宿泊者数に含めるが、保護者（付添人）は宿泊者数に含まれません。



◆お問い合わせ先：三種町役場商工観光交流課 TEL 85-4830



4月29日
オープン!

橋本五郎文庫

橋本五郎さんから寄贈された約2万冊の図書の分類作業が毎週水、土、日曜日に、みたね鯉川地区交流センター運営委員とボランティアの手により、行われてきました。現在は、4月29日のオープンを目指し、最終的な整理作業を行っています。

橋本五郎文庫に所蔵されている図書の内訳は、社会科学の分野や評論などですが、なかなか見ることのない貴重な本も多数あります。

また、地域の方々からは幼児から小学生までを対象とした童話やコミックが寄贈されており、ゆとりある空間の中で年代を問わず過ごせる工夫をしています。

安藤ひろしさんの絵画や中曽根康弘さんの書も展示されています。

開館日 毎週水曜日、土曜日、日曜日

開館時間 午前10時～午後4時



募集しています

- ①「橋本五郎さんを囲む会」の会員を募集しています。橋本五郎さんを囲んでの懇談会。会費5千円。
- ②年齢別健康教室の受講生を募集しています。インストラクターの指導による健康増進・健康維持のための教室。随時受付中。

4月29日(金) 「橋本五郎文庫」オープニングセレモニー

アトラクション「鯉まつり太鼓」

- 13:00 除幕式
- 13:30 開館式
- 14:00～15:30 「橋本 五郎氏」講演会
「浅利香津代氏」特別講演会

場 所 みたね鯉川地区交流センター (旧鯉川小学校)

◎どなたでも参加は自由。

◆問い合わせ・連絡先 〒018-2103 秋田県山本郡三種町鯉川字片平34
みたね鯉川地区交流センター (TEL・FAX 0185-87-3177 まで)

今年度も住宅リフォーム助成事業を行います

対象者および対象住宅

- 町民自らが所有し、居住している住宅（併用住宅の場合は、住居部分のみが対象）
- この事業による助成は、住宅1棟につき1回です。また、同一人に対しても1回です。

対象工事条件

- 三種町内に事業所を有する法人か町内に住所を有する個人事業者を利用すること。
- 工事費用が20万円以上（消費税を含む）であること。
- 交付決定後に着手し、当該年度の3月20日までに所定の実績報告書を提出できる工事。

助成対象工事

- 増築工事（ただし、増築する面積が既存住宅の床面積を超えない範囲）

- 改築工事、修繕工事、補強工事、下水道関連工事、断熱改修工事、気密改修工事、遮音工事。※ただし、土地の購入や造成に係る費用、工事用機械、工具等の購入に係る費用、新築工事は該当しません。

助成金額

- ①工事費用（消費税の額を含む）が20万円以上50万円未満の場合、対象工事費用の15%を補助。
- ②工事費用（消費税の額を含む）が50万円以上の場合、県事業より、対象工事費用の10%（ただし上限20万円）の補助。さらに、町事業の対象となる場合は、対象工事費用の5%（ただし、上限10万円）を補助します。

申請期間および申請場所

4月1日(金)から企画政策課企画係へ

※その他詳しくは、下記までお問い合わせください。

◆問い合わせ先：三種町企画政策課 TEL 85-4817

ツイッター講習会inみたね



「Twitterをやってみたいけど、どうやって始めるの？」
「Twitterを始めたらばかりで使い方が良くわからない！」
など、Twitterを始めたい方やTwitterに関する悩みを持つ方を対象に講習会を開催いたします。

堅苦しくやるつもりはありませんので、どうぞお気軽にご参加ください！

〈開催日時〉平成23年4月17日(日) 10:00～12:00

〈開催場所〉かぶとむし工房R B

(JR森岳駅から徒歩約3分)

三種町森岳字町尻47-17 (TEL 83-5550)

〈参加費〉無料

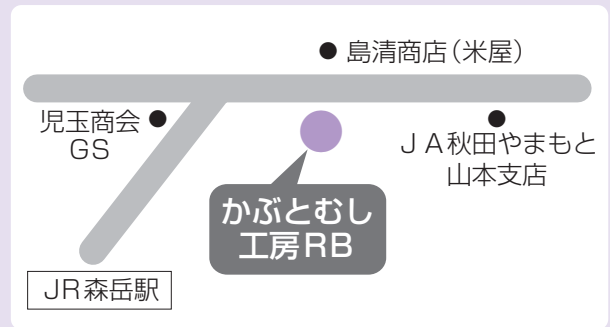
〈定員〉15名 ※定員になり次第締切

〈申込方法〉電話でお申し込みください。

※その際に「パソコン・携帯・スマートフォン」の種別をお教えください。

〈問合せ・申込先〉かぶとむし工房R B

※上記時間以外は、畠 (TEL 090-1439-0190)
か梅田 (TEL 090-4555-9574) まで



講習会の内容

- ★実際にTwitterを触りながら理解を深めていきます。
- ★最初にTwitterについて説明した後で、個々のレベルにあわせてグループ分けをして講習を行いたいと思います。
- ★講習生用パソコンをご用意することは出来ませんので、パソコンで参加されたい場合は、ご自分のノートパソコンを持参してください。
- ※尚、会場ではUSTREAM配信(インターネット上での中継)を行う予定です。顔出しNGの方がいらっしゃいましたら事前に申告ください。

三種町大館能代空港利用促進助成制度

町では、大館能代空港発着の航空機を利用した方に助成し、大館能代空港の利用促進を図ります。

助成対象者

次のいずれかに該当する方が助成を受けることができます。

- ①三種町に住所を有する者
- ②三種町に所在する事業所
- ③三種町に扶養者を有する学生
- ④町長が特に必要と認める者

※ただし、公費による出張や助成を利用している場合は受けることができません。

助成対象期間

次の期間に利用した航空機が助成の対象となります。
平成23年4月1日～平成24年3月31日

助成対象運賃名

次のいずれかの運賃種別コードが助成対象となっています。

BA、BK、BR、CH、CSTW、CTTW、HF、KT、NCTW、OW、PTWA、SP、SPCH、SPHFTTW、TTWEX、TWA、TWB、TWC、WT

※運賃種別コードは搭乗券(半券)左下に記載されています。

助成金額

申請書の提出と身分証明書の提示により、次の助成が受けられます。

○大館能代空港 ⇄ 羽田

- ①大人 5,000円/席
- ②子供 2,500円/席



申請手順について

助成の申請は次の手順のとおりとなります。

- ①大館能代空港発着便を利用する。
 - ・搭乗券(半券)は申請に必要なため、紛失しないようお願いします。
- ②助成金交付申請をする。
 - ・申請書に必要事項を記入し、搭乗券(原本)を貼付する。
 - ※申請した搭乗券は還付しません。
 - ・窓口(三種町企画政策課)に申請する。
 - ・申請の際、身分証明書を提示する。(郵送による申請はコピーの添付をお願いします。)
 - 申請は航空機利用後30日以内にお願いします。
- ③申請内容を確認し、後日お振り込みします。

平成23年度 三種町農作業標準賃金・農地賃借料をお知らせします

【農作業標準賃金表】

作 業 種 別			単 位		金額(円)	作 業 種 別			単 位		金額(円)
労 賃	一 般 農 作 業		1日		5,200	機 械 作 業 等	溝 さ り 繫 ん だ な し		10a		1,800
	オ ペ レ ー タ ー		1日		10,000		育 苗		1箱		600
※ 休 息 1 日 2 回、1 回 15 分					バ イ ン ダ ー (紐 込 み)		10a	整 理 田	6,000		
機 械 作 業 等	水 田 耕 起	10a	整 理 田	4,200				10a	未 整 理 田	7,000	
			未 整 理 田	4,900					整 理 田	5,500	
	代 か き	10a	整 理 田	4,700				10a	未 整 理 田	6,000	
			未 整 理 田	4,900					整 理 田	13,000	
	田 植 え	10a	整 理 田	4,200				10a	未 整 理 田	14,000	
			未 整 理 田	4,700					バ ラ	1,000	
	田 植 え 側 条 (加 算)		10a		700				10a	袋 詰 め	2,000
	苗 運 び		10a		1,500					30kg	生
	畦 塗 り		1m		20		粳 乾 燥	半 乾 燥			350
	肥 料 散 布		20kg / 袋		120			粳 摺 り 調 整		30kg	
薬 剤 散 布		10a		1,000	畑 耕 起		10a		4,200		

● 労賃は1日8時間労働を基準とし、賄いその他一切の現物支給は含まない。 ● 消費税は内税とする。

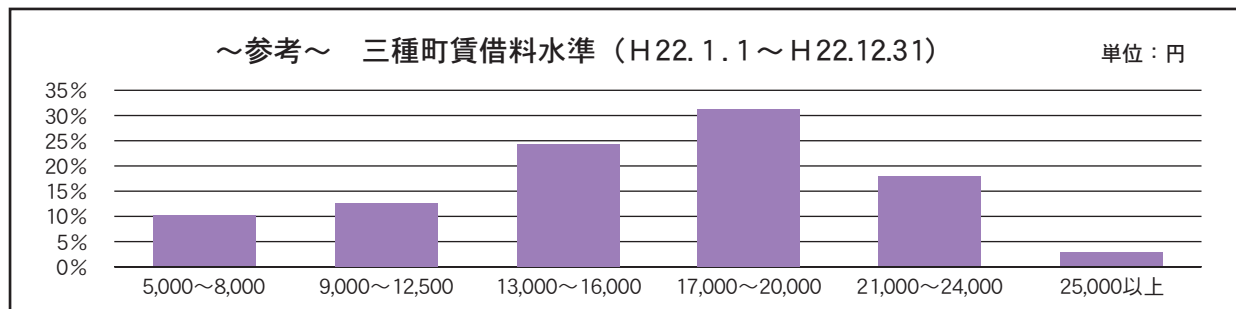
◆平成22年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準は、下記のとおりです。

平成21年12月25日に施行された改正農地法により、「標準小作料」制度は廃止されました。これに代わるものとして、過去1年間の貸借の実勢価格を公表することになりましたので、農地の賃借料を決める際の参考としてください。

※データ数は、集計に用いた筆数である。
 ※金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。
 ※賃借料は、全て10a当たりの金額である。

【農地賃貸料】(田の部)

区 分	平均 額	最 高 額	最 低 額	デー タ 数
八竜地域	16,700円	20,000円	10,000円	259
山本地域	17,900円	30,000円	7,500円	273
琴丘地域	15,200円	23,000円	5,000円	575
三種町平均	16,600円	—	—	1,107



新入学(園)期の 交通安全運動

期間：4月6日(水)～12日(火)までの7日間

◆◆ 運動の重点 ◆◆

『新入学児童・園児を中心とした
子供の交通事故防止』

- ・子どもの事故は飛び出しが最大要因。
- ・道路の横断前、しっかり右、左、右の確認を。
- ・運転者は、子どもの動きを予測しながら運転しましょう。

春の地域安全運動

期間：4月18日(月)～22日(金)までの5日間

スローガン

地域住民が協力して、
安全安心な街をつくりましょう。

運動重点

- (1)自転車盗、車上ねらい、住宅侵入盗などの無施錠被害防止対策
- (2)振込め詐欺被害防止対策
- (3)こども見守り活動



秋田県営農維持緊急支援資金のお知らせ

平成22年度の異常気象により販売収入が減少した農業者に加えて、平成22年12月末から翌年にかけての豪雪により、農業生産施設や樹園地に被害を受けた農業者も融資を受けられることとなりました。

◎概要

資金名：秋田県営農維持緊急支援資金

貸付期間：5年（うち据置期限1年）以内

受付期限：平成23年11月30日

融資機関：J A 秋田やまもと、秋田銀行、北都銀行、羽後信用金庫

貸付利率：2.85%（利子助成2.85%あり実質無利息）

資金用途：

(1)異常気象減収者

・平成23年の営農に必要な運転資金

(2)豪雪被災者

・被害を受けたパイプハウス、畜舎等の新設や補修

・樹園地の補植・改植、被害樹の補修再生

・果樹棚の修復、融雪剤等の購入に要する経費

貸付限度額：

(1)異常気象減収者

・異常気象により減少した平成22年の作物の粗収入額から、農業共済受取金や、農産物収入減少対策支援資金等を控除した額。

(2)豪雪被災者

・県の雪害復旧支援対策事業、又は国の果樹経営支援対策事業の補助を受ける場合は、助成対象経費の補助残額。

・上記の補助を受けない場合、施設等の新設・補修に係る経費や、樹園地の復旧・再生に係る経費。（ただし現状復帰を基本とする。）

・施設被害に伴い、施設内の農作物被害がある場合はその額。

※施設等の新設・補修については、豪雪被害によるものに限ります。（老朽化等による新設・補修は対象外）

※また、あくまでも農作物を生産する施設の復旧を支援する目的なので、機械等の格納庫と使用しているパイプハウスや、現在使用していない畜舎等は対象になりません。

◆お問い合わせ 三種町役場農林課 TEL 85-4826

町の工事契約状況

(工事名及び契約額、工期)

◎上砂子沢川河岸補修工事

(有)三勝建機 3,223,500円 2/25～3/28

◎平成22年度むらづくり交付金事業第01602号工事

第一道路建設(株) 7,901,250円 2/23～3/25

◎平成22年度むらづくり交付金事業第01603号工事

(有)平川建材 9,729,300円 2/8～3/25

◎ことおか中央公園スカルパ野球場整備工事

工藤建設(株) 2,824,500円 2/25～3/28

飲酒運転等の状況

	2月中	H23年累計
酒酔い運転	0件	0件
酒気帯び件数	1件	1件
飲酒事故(負傷)件数	0件	0件
飲酒事故(死亡)件数	0件	0件
交通死亡事故件数	0件	0件

全州市町村順位(25市町村中) 24位(前月1位) ↓

飲酒運転は絶対やめましょう！

●●● 山本地区ボランティア協議会からのお知らせ ●●●

本協議会は、平成19年秋田わか杉国体少年女子バスケットボール競技大会の町民ボランティアとして設立し、今年で5年目を迎えます。

活動は、4月から10月までの第1土曜日を「ボランティアの日」と定め、公共施設のごみ拾い、草取りなど環境美化活動を行っています。

平成23年度の活動は、右表のとおりです。

健康づくりと仲間づくりに務めながら、三種町の環境美化活動にがんばっています。

山本地区住民の多数のご参加をお願いします。

活動期間 4月から10月までの第1土曜日

活動時間 午前6時30分～7時30分
(集合時間午前6時20分)

平成23年度活動計画表

活動月日	清掃場所	作業内容	集合場所
4月2日	ふるさと文化館～地域福祉センター	ごみ拾い(あじさい道路)	ふるさと文化館駐車場
5月7日	森岳駅周辺	草取り、ごみ拾い	森岳駅駐車場
6月4日	ふるさと文化館～地域福祉センター	草取り、ごみ拾い(あじさい道路)	ふるさと文化館駐車場
7月2日	森岳駅周辺	草取り、ごみ拾い	森岳駅駐車場
8月6日	惣三郎沼公園	草取り、ごみ拾い	ふるさと文化館駐車場
9月3日	角助沼公園	草取り、ごみ拾い	山本体育館駐車場
10月1日	森岳駅周辺	草取り、ごみ拾い	森岳駅駐車場



人事異動

町では、4月1日付けで人事異動を発令しました。

※「琴」「山」は琴丘・山本総合支所の略、()内は前所属

総務課 ▶ 主管兼課長（主管兼企画振興課長兼情報統計係長兼共同福祉施設長兼商工会館長）渡辺優 ▶ 管財係主事補（新採用）宮田孝志郎 ▶ 行政係主任技術手（八竜中学校主任校務員）西村宏紀 ▶ 秋田県派遣（農林課農政係主任）田中友樹 ▶ 総務課付主任（琴・地域整備課農林振興係主任）田中学

企画政策課 ▶ 課長（町民生活課長兼清華苑施設長）工藤正 ▶ 課長補佐（山・地域生活課課長補佐）相原信 ▶ 企画係長（企画振興課企画係長）牧野誠一 ▶ 同係主査（同係主査）阿部悟 ▶ 情報統計係長（同課情報統計係主席主査）後藤芳英 ▶ 同係主査（同係主任）渡辺祐紀 ▶ 同係主任（同係主任）児玉知済

税務課 ▶ 主管兼課長兼賦課係長（主管兼課長）西坂則雄 ▶ 賦課係主任（秋田県派遣）館岡知弘 ▶ 収納対策室主査（山・地域振興課地域防災係主査）清水秀文 ▶ 同室主査（総務学事課学事係主査）成田直広

町民生活課 ▶ 課長兼清華苑施設長（琴・地域振興課長）佐藤一 ▶ 課長補佐兼消防防災係長（町民生活課消防防災係長）相沢文隆 ▶ 消防防災係主査（学校給食センター主査）児玉智樹

福祉課 ▶ 課長兼地域包括支援センター長兼児童館長兼さざなみ苑所長（山・地域整備課長）木村信悦 ▶ 介護支援係主事補（新採用）児玉健宏

健康推進課 ▶ 課長（琴・地域生活課長兼町民係長兼児童館長兼ひまわりセンター長）金子孝蔵 ▶ 国保年金係主任（生涯学習課山本公民館主任）大高純子 ▶ 同係主任（秋田県後期高齢者医療広域連合派遣）嶋田裕樹

保健センター ▶ 保健センター主任（健康推進課保健係主任）牧野和歌子

農林課 ▶ 主管兼課長（主管兼琴丘総合支所長）田中金光 ▶ 課長補佐兼農地整備係長兼林務係長（上下水道課課長補佐兼管理係長）青山勇人 ▶ 農政係主査（琴丘公民館主査）木村将来 ▶ 同係主査（健康推進課国保年金係主査）石井忍

商工観光交流課 ▶ 課長兼共同福祉施設長兼商工会館長（企画振興課課長補佐）伊藤祐光 ▶ 課長補佐兼観光交流係長（琴・地域振興課課長補佐兼地域振興係長）桜庭一則 ▶ 商工係長（税務課賦課係長）工藤一嗣 ▶ 同係主査（企画振興課企画係主査）三浦幸綱 ▶ 観光交流係主査（同課商工観光係主査）荒川浩幸 ▶ 同係主査（琴・地域生活課福祉保健係主査）田中一彦 ▶ 同係主任（税務課収納対策室主任）畠山範之

建設課 ▶ 管理係主任（八竜公民館主任）加藤修子

上下水道課 ▶ 水道係主査（農林課農政係主査）見上貢 ▶ 同係主査（琴・地域振興課地域防災係主任）岩谷孝則 ▶ 同係主任（上下水道課管理係主任）三浦文

議会事務局 ▶ 主管兼事務局長兼監査委員会事務局長（主管兼総務課長）桜田悦郎

農業委員会 ▶ 事務局長（山・地域振興課長）加賀谷道則

琴丘総合支所 ▶ 総合支所長（琴・地域整備課長）小笠原徹 ▶ 支所長補佐【地域振興係担当】（企画振興課商工観光係長）佐々木里史 ▶ 地域振興係長（琴・地域振興課地域防災係長）工藤伸也 ▶ 同係主査（上下水道課水道係主査）安部和之 ▶ 同係主任（琴・地域振興課地域振興係主任）石川賢志 ▶ 同係主任（同係主任）梅田優子 ▶ 支所長補佐兼地域生活係長兼ひまわりセンター長兼児童館長

（琴・地域生活課福祉保健係長）渡辺広 ▶ 地域生活係主査（同課町民係主査）石井透 ▶ 同係主査（総務学事課学事係主査）岡本由梨 ▶ 同係主査（琴・地域生活課福祉保健係主査）加藤竜子 ▶ 同係主査（同係主査）平塚重篤 ▶ 同係主任（同係主任）高橋恵里子 ▶ 同係主任（同係主任）高堂智子 ▶ 地域生活係主事補（新採用）渡辺美里 ▶ 支所長補佐【地域整備係担当】（琴・地域整備課建設上下水道係長）伊藤栄政 ▶ 地域整備係長（同課農林振興係長）近藤吉弘 ▶ 同係主査（同課建設上下水道係主査）児玉憲一 ▶ 同係主査（同係主査）平塚孝直 ▶ 同係主査（同係主査）渡辺和幸 ▶ 同係主任（同課農林振興係主事）小玉一彦

山本総合支所 ▶ 総合支所長（山・地域生活課長兼町民係長兼児童館長）嶋田仁 ▶ 支所長補佐【地域振興係担当】（山・地域振興課課長補佐）真川信一 ▶ 地域振興係長（同課地域防災係長）石井靖紀 ▶ 同係主席主査（同課地域振興係主席主査）川井千鶴子 ▶ 同係主査（同係主査）三浦由紀子 ▶ 同係主査（山・地域整備課農林振興係主査）小松仁 ▶ 総合支所付係長（山・地域振興課地域振興係長）岩谷重孝 ▶ 支所長補佐【地域生活係担当】（生涯学習課長兼生涯学習係長）岩谷優 ▶ 地域生活係長（山・地域生活課福祉保健係長）信太清勝 ▶ 同係主席主査（同係主席主査）渡辺裕子 ▶ 同係主席主査（同課町民係主席主査）皆川和華子 ▶ 同係主査（同係主査）近藤洋 ▶ 同係主査（同課福祉保健係主査）近藤純子 ▶ 同係主査（同係主任）佐藤潤一 ▶ 同係主任（同係主任）高橋勝栄 ▶ 支所長補佐兼地域整備係長（山・地域整備課課長補佐兼農林振興係長）山田幸樹 ▶ 地域整備係主査（山・地域整備課建設上下水道係主査）大高博充 ▶ 同係主査（同係主査）桜田慎太郎 ▶ 同係主査（同課農林振興係主査）川村幸博 ▶ 同係主任（同課建設上下水道係主任）野呂田智宏 ▶ 同係主任（同係主任）笹村敬之

総務学事課 ▶ 学事係主席主査（琴・地域生活課福祉保健係主席主査）工藤真由美 ▶ 同係主任（生涯学習課生涯学習係主事）嶋田義彦

生涯学習課 ▶ 課長兼山本公民館長兼山本ふるさと文化館館長（課長補佐兼山本公民館長兼山本ふるさと文化館館長）田村征孝 ▶ 生涯学習係主査（生涯学習課スポーツ係主任）近藤一仁 ▶ スポーツ係長（山・地域整備課建設上下水道係長）後藤誠 ▶ 同係主査（税務課収納対策室主査）鎌田誠 ▶ 同係主査（町民生活課消防防災係主査）佐々木良大

小中学校 ▶ 八竜中学校主査校務員（総務課管財係主査技術手）石井秀人

公民館 ▶ 山本公民館係長（建設課管理係主席主査）桜庭真弓 ▶ 課長補佐兼八竜公民館長（生涯学習課課長補佐兼スポーツ係長）岡部衛

学校給食センター ▶ 所長（参事兼八竜公民館長）荒川公雄

保育園 ▶ 下岩川保育園主席保育園長（琴丘保育園主席保育士長）中田信子 ▶ 森岳保育園主席保育士長（琴丘保育園主席保育士長）藤原千鶴子 ▶ 金岡保育園保育士長（下岩川保育園保育士長）千葉良子 ▶ 琴丘保育園主席保育士長（森岳保育園主席保育士長）佐々木雅子 ▶ 琴丘保育園主査保育士（金岡保育園主査保育士）笹村直子

退職 ▶ 小沢寿昭（主管兼福祉課長兼地域包括支援センター長兼児童館長兼さざなみ苑所長） ▶ 成田隆道（主管兼健康推進課長兼保健係長） ▶ 船木政廣（主管兼議会事務局長兼監査委員会事務局長） ▶ 小山内喜見男（農業委員会事務局長） ▶ 嶋田和広（主管兼山本総合支所長） ▶ 三浦史子（下岩川保育園主席保育園長） ▶ 杉沢博（山・地域整備課主査技術手） ▶ 小山内勝子（山本中学校主席主査校務員） ▶ 清水厚夫（主管兼農林課長） ▶ 佐藤政孝（農林課参事兼農地整備係長兼林務係長）

地域おこし協力隊レポート 3

地域おこし協力隊の山口です。上岩川にも春が訪れ雪解けも進んできました。

好評発売中であるマンガ「房住山昔物語」は在庫が少なくなってきたようですので早めの購入をお勧めします。今までは本や郷土かるたでしか学ぶ事が出来なかった房住山の歴史ですが、どの世代にもわかりやすく歴史を学ぶ事が出来る新しい試みだと思えます。

房住里の会と共に3月下旬よりサイクリングコースである房住山浪漫うた街道の看板設置や新しい看板の作製作業を進めています。うたを詠みながら巡る春の上岩川も格別の良さがあります。3月中旬より雪解けが進んできましたので自転車で行動するようになりました。自転車で巡ると上岩川の広さを実感する事が出来ます。山里に咲く満開の桜を楽しみにしています。



●●● 地域活動支援センターみたねの移転について ●●●

地域活動支援センターみたねは、平成18年10月から完全施行された障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業であり、実施主体は市町村となっています。

町では障害者の日中の活動を支援する、地域活動支援センターの設置・運営を山本更生会大日寮へ委託して体育館にて創作活動や生産活動を実施してきましたが、この度山本更生会に旧八竜町給食センターを無償譲与し、山本更生会が日本財団からの助成金を活用して改修工事を行いました。

地域活動支援センターみたねは八竜地区に移転して、4月から障害者の皆さんが地域の中で安心して暮らせる社会の実現を目指してスタートします。送迎も行いますのでご利用ください。

地域活動支援センターみたね



事務室



休憩室



相談室



作業室



玄関



生産活動



電磁弁センサー組立



彼岸花作り



ゴムパッキン作業



ラベル貼り



流木加工

ご利用のお知らせ

〈対象者〉三種町の方で、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉保健手帳、自立支援医療受給者証をお持ちのかた。

〈利用時間〉午前9:00～午後5:30

〈利用料〉1日 200円、但し町民税非課税世帯（本人と配偶者）は無料です。

〈手続き〉福祉課、各総合支所地域生活係・本センターに申込書があります。お持ちの障害手帳、受給者証、印鑑を持参のうえ手続きをしてください。

◆問い合わせ

大日寮 TEL 83-3478
福祉課 TEL 85-2190

山本地域生活係 TEL 83-2115
琴丘地域生活係 TEL 87-3516

地域包括支援センター だより

vol.8

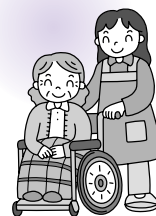
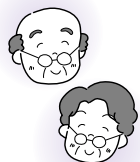


◆◆シリーズ第5弾◆◆

今回は「**これからの高齢者像**」…です。

2015年の高齢者像

- (1) 引退した雇用者の増加
- (2) 高齢単独世帯の増加
- (3) 在宅での介護者（意識の変化の可能性）
- (4) 居住環境の重視
- (5) 消費と流行を索引してきた世代が高齢者に



（参考：経済企画庁（現 内閣府）「平成10年 国民白書」）

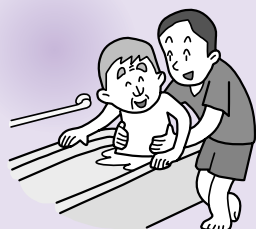
戦後生まれの「団塊の世代（1947年～1949年生まれ）」が65歳以上となる2015年は、65歳以上人口が3,277万人、高齢化率は26.0%、75歳以上人口が1,574万人、後期高齢化率は12.5%となる見通しです。

世代に占める雇用者割合は高く、年金受給に関しては厚生年金受給者が増加し、基礎年金のみの受給者の割合は減少していくといわれます。

また、意識調査の結果により在宅での介護を希望する高齢者が「介護を頼む相手」として回答した内容は「子供」、「子供の配偶者」が減少し、「ホームヘルパー」が増加をみせています。

これからの高齢者は現在の住宅に住み続けたいとする一方で、住み替えの希望も少なからずあり、衣食同様居住に関しても、考え方、価値観の多様性があると考えられます。

（参考：国民白書より）



これからの高齢者は、子どもとの関係は保ちつつも一定の距離を置きたいという独立志向が増加するものと考えられます。生活傾向としてはサラリーマン生活や子育て期を終えた後は、仕事や家事に生きがいを見出すよりも、趣味や旅行を楽しみながら、ボランティア活動や地域活動を通じて積極的に社会との接点を持った日常を送り、高齢期を活動的に過ごしていく人が増えると考えられます。

また、独立志向は介護に関する考え方にも現れ、万一、介護が必要になったときには、特別養護老人ホームや有料老人ホームで介護を受けることを想定する人がいっそう増加すると予測されます。

その一方で、在宅で、介護を受ける場合にも介護保険サービスの利用を希望する比率が高くなると考えられます。



年金だより

23年度の保険料は 月額15,020円



国民年金マスコットハッピーちゃん

国民年金からは、老齢基礎年金のほかに、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されます。また、納めた保険料は全額が社会保険料控除の対象となります。

国民年金の保険料は毎年度改定されますが、平成23年度は前年度より80円引き下げられた月額15,020円となります。

毎月の保険料は日本年金機構から毎年4月に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。なお、保険料は2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。

納付の窓口は、金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアとなっています。また、ほとんどの金融機関で口座振替もできます。（年金事務所でも口座振替の申し込み〈郵送可〉ができます）

詳しくは

秋田年金事務所

TEL 018-865-2379

（平日8：30～17：15）

までお問い合わせください。

◆問い合わせ先 健康推進課国保年金係 TEL 85-2137

4月は

「秋田県はしか排除推進月間」です！

はしかは、特効薬がなく、かかった人のおよそ千人に1人が亡くなる病気です。

しかし、ワクチンを2回接種すると、ほぼ全員が、はしかにかからずにすみます。

1歳児、5～6歳児、中学1年生、高校3年生の年齢相当者は、接種費用が無料です。

早めに予防接種をうけましょう！



三種町では…

【1歳のお子さん】

出生あるいは転入の際に予診票を配布しております。予診票をなくされた方は、保健センターへご連絡ください。

【5～6歳のお子さん】

4月初旬に麻疹風しん2期の予診票を配布します。

【中学1年生相当の年齢のお子さん】

4～6月中旬に中学校を会場に集団接種を実施する予定です。

【高校3年生相当の年齢のお子さん】

4月1日、各地区を会場に集団接種を実施します。
※集団接種に参加できない方は、後日医療機関で個別に接種していただきます。

◆問い合わせ先 三種町保健センター
TEL 83-5555

献血50回達成者に感謝状

3月10日、能代保健所で、献血回数が50回に達成された方に感謝状が贈呈されました。

これまで多くの人びとの命を支えていただいたことに敬意を表するとともに、今後もしらなるご協力をお願いします。

- 児玉 清広 さん（森岳）
- 金 亜希子 さん（鹿渡）



平成23年度慰霊巡拝について

厚生労働省では、旧主要戦域等において戦没者を慰霊するため、遺族を対象とした慰霊巡拝を実施しています。

平成23年度は下記地域で実施予定ですので、参加を希望される場合は下記までお問い合わせください。

実施地域

旧ソ連、モンゴル、中国、パラオ、インドネシア、ビスマーク・ソロモン諸島、東部ニューギニア、フィリピン、硫黄島

問い合わせ先

秋田県健康福祉部 福祉政策課
保護・援護班 TEL 018-860-1319



春の農作業安全確認運動期間

4月20日から5月31日までを「春の農作業安全確認運動期間」と定め、安全運動を展開しています。

期間中は、農業機械による作業前後に安全を確認し、未然に事故を防ぎましょう。



◆問い合わせ先 農林課 TEL 85-4826

「東北地方太平洋沖地震」義援金のお願い

3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」は、東北地方太平洋沿岸域の市町村に甚大な被害を及ぼし、多くの住民の方がたが避難所で不便な生活を余儀なくされています。被災地では、今も懸命の救助活動が続いていますが、ライフラインの復旧が進んでいないのが現状です。

本町としても、被災した方がたの生活の確保と被災地の一刻も早い復旧・復興を願い、三種町役場本庁・各総合支所窓口義援金箱を設置し、義援金を募ることにしましたので、町民の皆さまのあたたかいご支援をお願いします。

一般廃棄物収集運搬業務の入札参加資格審査申込について

町では、平成23年7月1日から平成27年6月30日の4年間の燃えるごみ・燃えないごみの収集運搬業務と缶・ビン・ペットボトルの収集運搬業務を委託します。
入札に参加を希望される方は、次の事項により資格審査をお申込ください。

業 務 名

- 燃えるごみ・燃えないごみ収集運搬業務（八竜地域）
- 燃えるごみ・燃えないごみ収集運搬業務（山本地域）
- 燃えるごみ・燃えないごみ収集運搬業務（琴丘地域）
- 缶・ビン・ペットボトル収集運搬業務（八竜地域）
- 缶・ビン・ペットボトル収集運搬業務（山本地域）
- 缶・ビン・ペットボトル収集運搬業務（琴丘地域）



参加資格

- ◇町内に住所を有する個人または法人（代表者が町内に住所を有する）でること。
- ◇町税などを完納していること。
- ◇平成23年6月30日までに確実に使用車両及び作業従事者を確保できること。

提出書類

- 入札参加資格審査申請書〔様式1〕
 - 使用車両リスト・作業従事者名簿〔様式2〕（車検証コピー、運転者免許証コピー、使用車両及び作業従事者確保の確約書〔様式3〕添付）
 - 町が発行する身分証明書（法人にあっては、代表者の身分証明書）
 - 納税証明書
- ※各様式は町民生活課環境衛生係にあります。

提出期限

町民生活課環境衛生係へ
4月28日までに提出。

審査結果

後日、郵送いたします。

注意事項

- 燃えるごみにあってはパッカー車使用に限る。
- 燃えないごみにあってはパッカー車または2tダンプ使用に限る。
- 缶・ビン・ペットボトルにあっては2tダンプ使用に限る。
- 町との契約実績のない方が、入札に参加するには入札保証金（5%）を一時納付していただく必要があります。更に、落札された場合は契約保証金（10%）を納付していただきます。
- 業務を補償する連帯保証人2名を契約時に付けていただきます。
- 収集にあたっては、作業安全確保のため2名で行うこととします。
- 燃えるごみ・燃えないごみ収集運搬業務は各地域の収集が重なるため、複数落札の場合は、各地域ごとの収集車両及び2名の人員配置を要します。
- 収集時間は午前8時に開始し、迅速かつ効率的に作業を終了することを要します。

大切な一票を投票箱へ

4月10日(日) 投票日

秋田県議会議員一般選挙

【投票時間：午前7時から午後8時まで】

投票へ行こう創ろう元気な秋田

●投票できる方●

- 年齢 平成3年4月11日以前に生まれた方（4月10日現在で満20歳になる方）
- 転入 平成22年12月31日以前から三種町に居住していて、住民基本台帳に記録されている方
（3月31日現在で、3カ月以上三種町に居住している方）

●期日前投票●

投票日当日、仕事やレジャーなどの理由で不在になると見込まれる方は、期日前投票ができます。

投票期間 **4月2日(土)～4月9日(土)**

時 間 午前8時30分～午後8時

場 所 ●琴丘総合支所
●山本総合支所
●八竜農村環境改善センター



●不在者投票●

他市町村に滞在中や入院、老人ホームなどに入院・入所されている方は、投票日前でも滞在地の選挙管理委員会、入院中の病院・施設（指定施設に限る）などで事前に投票することができます。

（※投票用紙の往復には日数を要します。ご希望の方はお早めにお申し込みください）

他市町村での 不在者投票

- 投票期間 **4月2日(土)～4月9日(土)**
- 手続方法 三種町選挙管理委員会へ不在者投票の請求をしてください。

指定施設での 不在者投票

- 投票期間 **4月2日(土)～4月9日(土)**
- 手続方法 施設担当者へ申し込んでください。
（詳しくは施設担当者へお問い合わせください。）

問い合わせ先：三種町選挙管理委員会 TEL 85-4815

**「鵜川」「泉八日」土地改良区を統合
「三種町土地改良区」合併予備契約調印式**

▲三種町内で最大となる「三種町土地改良区」

3月3日、三種町役場で鵜川・泉八日土地改良区による「三種町土地改良区」の合併予備契約調印式が行われました。

この調印式までの経緯は、「鵜川土地改良区（成田和保理事長）」と「泉八日土地改良区（唐土義弘理事長）」が業務効率化と経営組織基盤の強化などを狙い、平成20年に町・県・県土地改良事業団連合会と統合整備推進研究会を設立。平成22年には、研究会を合併推進協議会に格上げして、合計15回の話し合いで予備契約書・統合整備計画に盛り込む全項目が合意に達しました。

今後は、両土地改良区から選出される委員で設立委員会を立ち上げ、定款や維持管理計画書の作成などを行い、11月1日を合併目標としています。

**不登校・ひきこもりを考えるイベントを開催
長信田の森心療クリニック**

3月20日、ふるさと文化館において、長信田の森心療クリニックの主催による「不登校・ひきこもりを考えるイベント」が開催されました。

このイベントは「わたしを生きる」をテーマとし、第1部では、長信田太鼓や院長による講演、シンポジウムが行われ、第2部では「一人の教師と十四人のエリートたち」の演劇公演が行われました。

当日は約500人の観客が来場。長信田の森メンバーの感情のこもった演劇に、観客は心を打たれていました。

※3月22日、長信田の森メンバーが演劇公演入場料の収益金や会場での募金など総額20万円を、東北関東大震災義援金として役場に届けてくださいました。皆様の善意に感謝いたします。



▲感情のこもった演技で観客を魅了

**三浦篤さんが栄誉賞を受賞
平成22年度秋田県スポーツ賞表彰式**

▲栄誉賞を受賞した三浦篤さん（左）

2月25日、三浦篤さん（三種町体育協会会長）が（財）秋田県体育協会主催の秋田県スポーツ賞表彰式において、栄誉賞を受賞しました。

三浦篤さんは、市町村合併以前の山本町体育協会役員を歴任後、三種町体育協会会長として合併後の体制づくり、環境整備に手腕を発揮しました。

また、指導者の組織化、養成、配置などの新機軸により、その卓越した指導力でスポーツを通じた組織力の強化、将来像を見据えた独自の取組などでスポーツによる町づくりの中核的組織のリーダーとしてスポーツ振興に大きく貢献しております。

なお、三浦さんは（財）全日本軟式野球連盟永年勤続役員表彰（20年以上）も併せて受賞しています。

豪風関が施設利用者と交流 特別養護老人ホーム「美幸苑」



▲豪風関との取組に歓声！

2月24日、北秋田市出身の豪風関が三種町の特別養護老人ホーム美幸苑を訪れ、施設入所者との交流が行われました。

この交流は、入所者の方がテレビで相撲の取組を見ており、本物の関取を見せたいという思いにより開催されました。当日は、利用者との握手会のあと豪風関と取組が行われ、豪風関が勝つと「ワーッ」と歓声上がるなど、入所者の方は楽しいひとときを過ごしていました。

校舎修繕に一役買う 八竜建設技能組合学校修繕ボランティア



▲壊れた戸車を効率よく修理

2月27日、八竜地域の各小中学校において、八竜建設技能組合（桧森三喜男組合長）による修繕ボランティア活動が行われました。

この活動は40年以上前から毎年実施しており、今年は35人の組合員が参加。今回は、事前に要望のあった施設のペンキ塗りや壊れた戸車、ひな壇など効率よく補修し、快適な教育環境整備に貢献していました。

新たな希望を胸に抱いて 小中学校卒業式

町内の3中学校で3月12日、6小学校で3月16日と17日に卒業式が行われ、小学校は164人、中学校は172人の卒業生が新たな道へと巣立って行きました。

そのうち琴丘中学校では、春の日差しが差し込む中、無事に卒業式を終えた卒業生が昇降口に現れると、待ちかまえていた在校生が拍手で出迎え、卒業生は先生や在校生と握手をしたり、恩師と記念写真を撮ったりして中学校最後の思い出を心に残していました。



▲みんなで記念撮影する卒業生（琴丘中）

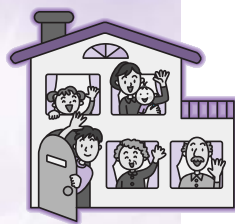
第2子誕生祝い金贈呈 ～健やかな成長を～

2月25日、役場で第2子誕生祝い金の贈呈式が行われました。今回の対象者は、熊谷幸樹・恭子さん夫婦（小出）のお子さんと10月2日に生まれた玲菜ちゃん（女の子）、嶋田博朗・麻衣子さん夫婦（林崎）のお子さんと10月7日に生まれた孝太朗ちゃん（男の子）、田森文広・あゆ美さん夫婦（富岡）のお子さんと10月19日に生まれた翔陽ちゃん（男の子）です。

お母さんたちは「兄弟仲良く活発に」「やさしくて思いやりのある子に」育ててほしいと、わが子の成長への思いを語っていました。



▲今回対象の翔陽ちゃん（左）、玲菜ちゃん（右）



平成22年度 三種町スポーツ・文化栄誉賞授与式

2月26日、琴丘総合体育館で平成22年度三種町スポーツ・文化栄誉賞授与式が行われ、今年度は町長賞8個人、教育委員会賞を47個人と6団体が受賞しました。各賞の受賞者は次の方々です。



三浦町長から町長賞の授与



代表謝辞
伊藤洸太さん

町長賞

●スポーツ栄誉賞（個人の部）

加賀谷 至（能代高3年）・伊藤 洸太（能代高3年）
相澤 祐斗（能代高2年）・相原 史遠（能代高2年）
今西 望（能代高2年）・青山 武史（能代高2年）
伊東 健将（能代高1年）

第55回全国高等学校軟式野球選手権大会 優勝

小山内 健（能代工高2年）

平成22年度全国高等学校総合体育大会

ウエイトリフティング競技 69kg級
スナッチ 優勝

第56回秋田県高等学校総合体育大会

ウエイトリフティング競技 69kg級 優勝

第30回東北高等学校WL選手権大会

ウエイトリフティング競技 69kg級 優勝

第61回秋田県民体育大会

ウエイトリフティング競技 69kg級 優勝

教育委員会賞

●スポーツ栄誉賞（個人の部）

近藤 卓也（秋田商高1年・硬式野球）
石川 大成（能代商高2年・硬式野球）
近藤 譲（能代商高3年・陸上）
関 和紀（能代商高1年・陸上）
嶋田 圭吾（能代商高3年・空手道）
岩谷 知美（能代商高2年・空手道）
加賀谷慶治（能代西高2年・自転車競技）
大山 宏仁（能代西高3年・自転車競技）
三浦 佳恵（秋田高専4年・バレーボール）
工藤 綾華（明桜高3年・バスケットボール）
桧森 香純（明桜高3年・バスケットボール）
稲場紗友里（湯沢北高2年・バスケットボール）
中村 正也（能代工高2年・バスケットボール）
吉田 祥吾（能代工高1年・バスケットボール）
児玉 大和（能代工高3年・テニス）
畠山 桂（能代工高3年・ウエイトリフティング）
池内 恵子（能代工高3年・ウエイトリフティング）
小川 翔太（能代工高2年・ウエイトリフティング）
熊谷 涼（能代工高定時制3年・剣道）
渡邊 大夢（琴丘小1年・レスリング）
牧野 洸（琴丘小5年・相撲）
梅田 凜子（浜口小5年・体操）



田中 裕人（県体協・ウエイトリフティング）

近藤 淳一（町相撲連盟・相撲）

加賀谷義信（一般・卓球）

歩仁内則男（一般・陸上）・近藤 鉄男（一般・陸上）

櫻田善太郎（一般・陸上）・近藤猪八郎（一般・陸上）

田中 健（一般・陸上）・斉藤 清子（一般・陸上）

川井 一男（一般・陸上）・七尾 重樹（一般・陸上）

●スポーツ栄誉賞（団体の部）

山本中学校女子バスケットボール部

第59回秋田県中学校総合体育大会

バスケットボール大会 優勝

琴丘中学校女子バスケットボール部

第41回秋田県中学校新人

バスケットボール大会 優勝

三種体協琴丘バスケットボールチーム

第37回秋田県クラブ

バスケットボール選手権大会 優勝

琴丘D Sホップチーム

第30回秋田県綱引選手権大会

小学生ジュニアの部 女子ジュニアクラス 優勝

森岳ラトルメンタチーム

第30回秋田県綱引選手権大会

小学生女子フリーの部 優勝



●文化栄誉賞（個人の部）

三浦健太朗（能代高2年・彫刻）

山崎絵里奈（能代西高3年・詩）

湊 大晃（能代商高2年・情報処理）

森田 脩（能代商高3年・商業研究）

佐藤穂奈実（能代商高3年・商業研究）

泉 尋公（秋田高3年・珠算）

泉 凱仁（八竜中2年・珠算）

近藤 光（湖北小6年・珠算）

鈴木 樹里（琴丘中2年・短歌）

日諸穂乃里（湖北小5年・図画・ポスター）

中田 響（森岳小4年・標語）

近藤 彬心（琴丘小2年・硬筆）

門間 爽汰（浜口小6年・思考コンテスト）

伊藤 朱美（一般・ピアノ）

●文化栄誉賞（団体の部）

湖北小学校

平成22年度秋田県学校関係緑化コンクール

学校環境緑化の部 最優秀賞

町内3中学校と秋田大学による ♪ ジョイントコンサート ♪

第5回三種町音楽演奏会が、3月6日、山本ふるさと文化館で開催されました。

この音楽演奏会は、毎年大勢の観客が訪れ盛大に開催されています。



今年も会場には、町内外から多くの観客が訪れ、秋田大学吹奏楽団と町内3中学校吹奏楽部による迫力のある演奏が行われました。第Ⅰ部から第Ⅲ部まで全10曲が披露され、演奏が終わるたびに会場内から大きな声援と拍手が送られていました。

校舎の修繕ボランティア

2月27日、八竜建設技能組合（檜森三喜男組合長）のみなさんが、八竜地域の小中学校の壁ペンキ塗りなどの修繕をボランティアで行いました。

ありがとうございました。



あめふらんど ～人工芝生化工事～ 竣工記念式典



三浦町長から感謝状の贈呈

2月28日、三種町山本屋内ゲートボール場（あめふらんど）の人工芝生化工事竣工記念式典が、同施設で行われました。

この人工芝生化工事は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金の交付を受けて整備されたもので、日本スポーツ振興センターの助成事業として、屋内施設の芝生化は全国初の事業となっております。

式典では、工事に助成をいただいた日本スポーツ振興センター（小野清子理事長）と、工事施工業者の成田建設株式会社（成田保代表取締役）へ三浦正隆町長から感謝状が贈呈されました。



真剣な面持ちでボールに集中

式典終了後は、記念行事としてゲートボール大会が開催され、町内外から8チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

ゲートボール大会の上位4チーム

- ★優勝 泉八日チーム
- ★準優勝 房住チーム
- ★3位 きみまちBチーム
- ★敢闘賞 泉クラブチーム



第14回AKT杯争奪戦

森岳ラトルメンタ2年連続優勝

2月27日、男鹿市総合体育館で第14回AKT杯争奪戦（男鹿市綱引選手権大会小学生の部男女混合）が行われ、全12チームが出場した中、森岳小学校の6年生女子9名で構成する森岳ラトルメンタが2年連続の優勝を果たしました。



平成22年度 みたね大学閉講式

2月25日、琴丘総合体育館で平成22年度の生涯学習大学（みたね大学）閉講式が行われ、受講生約70名が出席しました。



琴丘総合体育館サブアリーナで閉講式



古谷先生による講演

閉講式では、コース別学習会に5回以上の出席または閉講式を除く3回の全体学習に出席した受講生76名に皆勤賞、出席率が良かった受講生62名には努力賞が授与されました。

閉講式終了後には、長年教員として勤められ現在潟上市中央さわやか教室主任専任指導員として活躍している古谷次男さんを講師に迎え、「素朴でユーモラスなあの頃の話」と題して講演が行われました。講演では、自分の体験談などを交えた古谷先生のユーモアあふれる語り口に、会場は笑いに包まれていました。

山本地域SC設立総会

3月17日、山本公民館で、山本地域スポーツクラブ設立総会が開催されました。

山本地域スポーツクラブは、地域住民のスポーツ・レクリエーションを推進して、健康・体力づくりや住民間の交流を図ることを目的に設立されました。

平成23年度からは、山本地域内の各地区自治会から推薦された協力員と設立総会で選出された運営委員が連携して、スポーツ活動の普及振興と各種スポーツ事業を展開していきます。



琴丘体育館閉館のお知らせ

琴丘体育館は、施設・設備の老朽化が著しいため、平成23年3月31日をもって閉館しました。

町民の皆様にはご不便をおかけしますが、今後は琴丘総合体育館のご利用をお願いいたします。

長年のご愛顧に深く感謝申し上げます。

●琴丘体育館に関するお問い合わせ先
生涯学習課スポーツ係



「ステンシル展」 開催のお知らせ

三種の館では、サンバリオ体験学習室で学んだ生徒と安藤ひろし先生のステンシル展を開催します。

入場無料ですので、是非お越しください。

開催場所 三種町琴丘歴史民俗資料館
「三種の館」

開催期間 4月19日(火)～4月25日(月)

開館時間 午前9時00分～午後4時00分まで
※最終日25日は午後1時00分まで

入場料 無料

●問い合わせ先 琴丘公民館

平成23年度 三種町奨学生募集

町では、高校・専門学校・短大・大学などの学生を対象に奨学生を募集します。

貸与額	大学(短大含む)	月額3万円以内
	専門学校	月額2万円以内
	高校	月額1万円以内

償還 10年以内

利息 無利息

応募資格

- ・身体強健かつ品行方正であって、学業成績が優良である者
- ・在学校長が、奨学生として推薦した者
- ・町内に居住する者の子弟である者
- ・学資金の支弁が困難である者

受付期間 4月1日(金)から4月28日(木)まで
申込先 総務学事課学事係



青少年育成三種町民会議からお知らせ

「平成23年春の青少年健全育成運動」実施中

家庭、学校、地域及び行政が「つながり」をもち、心身ともに健やかで、将来の秋田を担う「貴重な財産」である青少年を育成するため、青少年健全育成運動を実施しています。

- 家庭での語らいやふれあいの時間を多く持ちましょう。
- 家庭でのしつけ、ルール、手伝いなどについて話し合い、実行しましょう。
- 「あきた家庭ふれあいサンサンデー」としている毎月第3日曜日には、家族全員で会話しながら食事をしましょう。
- 子どもが様々な体験を通して成長できるよう、家族や地域の大人と参加できる地域体験活動やボランティア活動などに参加しましょう。
- 大人が積極的に子どもへあいさつや声かけをし、「地域で子どもを育てる」という住民意識を高めましょう。



生涯学習通信せせらぎの掲載内容に関する申し込み・問い合わせ先電話番号

- | | |
|--|---------------------|
| ● 教育委員会 総務学事課 総務係・学事係(琴丘総合支所内) TEL 87-2115 | ● 琴丘公民館 TEL 87-3232 |
| 生涯学習課 生涯学習係(琴丘総合支所内) TEL 87-2115 | ● 八竜公民館 TEL 85-2177 |
| 生涯学習課 スポーツ係(琴丘総合体育館内) TEL 87-2222 | ● 山本公民館 TEL 83-2354 |

第9回秋田県障害者スポーツ大会

大会期日 9月3日(土)

大会会場

陸上競技	秋田市八橋運動公園陸上競技場
水泳	秋田県立総合プール
卓球	秋田市立体育館サブアリーナ
サウンドテーブルテニス	秋田県心身障害者総合福祉センター
アーチェリー	秋田県勤労身体障害者スポーツセンター
ボウリング	ボウルジャンボ秋田
フライングディスク	秋田市八橋運動公園球技場
バレーボール(精神障害)	秋田県立体育館メインアリーナ

申込方法

5月2日より市町村の障害福祉担当課にて要項や申込関係書類の配布を開始します。また当協会HPにもアップロードしますので、そちらをご覧ください。

申込締切 6月10日

◆問い合わせ先

秋田県障害者スポーツ協会 担当 今井
TEL 018-864-2750

国立国会図書館から 出版物 納本のお願い

「納本制度」とは、図書等の出版物をその国の責任ある公的機関に納入することを発行者等に義務づける制度です。わが国では、国立国会図書館法により、国内で発行されたすべての出版物を、国立国会図書館に納入することが義務づけられています。

納入義務の範囲

民間出版物…出版社、レコード会社、自費出版の発行者（発行の日から30日以内に1部）

官庁出版物…国の諸機関、独立行政法人、地方公共団体など（発行後直ちに複数部）

今後とも当館の納本制度について、一層のご理解とご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

国立国会図書館収集書誌部国内資料課収集第二係
TEL 03-3581-2331

県の地域振興局所管の 職員会館の利用ができるようになりました

県では、県有施設の有効活用のため、地域振興局所管（秋田を除く）の職員会館内の大広間等の部屋を有料にて一般個人、団体が利用できるよう運用を開始しました。（ただし、当面は鹿角、山本、由利の職員会館のみ利用可能。順次拡大する予定です。）

町内会の会合や各種集会等にご利用ください。

利用にあたっては、所管する地域振興局へ所定の申込みが必要となります。

詳しくは、県・地域振興局総務企画部総務経理課または県のホームページ（財産活用課の所属ページ）をご覧ください。

暮らしと電気安全（4月） 素人工事は大変危険です

電気設備の不具合を簡単だと思い、素人（無資格）工事をする事はありませんか？

電気工事店など専門家にお願いして安全な設備にしましょう。

コードをステップルや釘で止めるコード配線、テーブルタップ等にたくさんの電気器具をつなぐ容量オーバーのタコ足配線はやめましょう。



三種町では、東北地方太平洋沖地震発生に伴う節電・省エネ対策として、公共施設の利用制限を行っています。

当分の間、町民の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【広告】



医療法人 秋田愛心会

ドラゴンクリニック

院長 東海林 茂 樹

診療科目 内科・外科・消化器内科（訪問診療 訪問看護）

〒018-2407 山本郡三種町浜田字上浜田1

TEL.0185-85-4666 FAX.0185-85-4700

※お電話でお問い合わせください。※

子宮頸ガンワクチン実施中

大腸カメラ・胃カメラ検査及びインフルエンザ他、各種予防接種行っております。

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM9:00~12:00	★	★	★	★	★	★
PM2:00~ 6:00	★	★	★	★	★	

休診日/日曜・祝日

介護スタッフ随時募集中
(徳洲会グループ正職員)

介護福祉士資格または、
介護職5年以上の経験者

自衛官採用試験のお知らせ

自衛隊では自衛官各種採用試験を行います。

◎自衛隊幹部候補生（男女 一般・技術・歯科・薬剤）

- ①一般・技術幹部候補生
- ②20歳以上26歳未満、大学院において正規の課程を2年以上修め修士の学位を受けた者（見込含。）については、28歳未満
- ③歯科幹部候補生
20歳以上30歳未満、大学において正規の歯科課程を修め卒業した者（見込み含む。）
- ④薬剤科幹部候補生
20歳以上28歳未満、大学において正規の薬学課程を修め卒業した者（見込み含む。）

受付 2月1日～5月6日
試験日 5月14日(土)
会場 ノースアジア大学
合格発表 1次合格発表＝6月3日
採用時期 平成24年3月下旬

◎一般曹候補生

受付 2月1日～5月6日
試験日 5月21日(土)
会場 北秋田市中心公民館
合格発表 1次合格発表＝6月10日
採用時期 平成24年3月下旬
応募資格 日本国籍を有する18歳以上27歳未満の者

◆お問合せ・詳しい要項（願書）の請求
 自衛隊秋田地方協力本部 能代地域事務所
 能代合同庁舎1F TEL 52-0768

おとも苑からのお知らせ

いきいき学習（陶芸教室・歌謡教室）は年齢を問わず一般の方がたが自由に参加できる教室です。
 どうぞお気軽にご参加ください。

- 4月12日 陶芸教室 10:00～15:00
- 4月23日 歌謡教室 13:00～15:00

休館日 4、11、18、25日

◆お問い合わせは、高齢者交流センターおとも苑
 (TEL 58-5295) まで

秋田地方裁判所からのお知らせ

次のスケジュールで期間入札が行われます。

物件情報については、閲覧開始日から1階「物件明細書等閲覧コーナー」やインターネット(<http://bit.sikkou.jp/>)、携帯電話(<http://bit.sikkou.jp/k/>)でも閲覧することができます。

- 第2回 閲覧開始 4月15日
入札期間 5月20日～5月27日
- 第3回 閲覧開始 6月3日
入札期間 7月1日～7月8日
- 第4回 閲覧開始 7月15日
入札期間 8月19日～8月26日

◆問い合わせ先

秋田地方裁判所能代支部 TEL 52-3278

消防設備士試験準備講習会の開催

講習の種類・実施日

- 第1類(甲・乙) 6月2日～3日
- 第4類(甲・乙) 6月6日～7日
- 第6類(乙) 6月8日～9日

会場 ルポールみずほ

受付期間 4月11日～5月13日

◆申込み先

(社)秋田県消防設備保守協会 TEL 018-835-5880
 ホームページで講習案内等が確認できます。
<http://www.syoubounet.jp/akita/>

能代エナジウムパークイベント情報

開催日時 4月24日 13:00～15:00

会場 能代エナジウムパーク

内容 押し花でペンダント等を作製

定員等 16名 受講料 500円

応募方法 ハガキまたはファックスに住所・氏名・年齢・電話番号を明記

◆申込み先

〒016-0807 能代市字大森山1-6
 能代エナジウムパーク「押花アクセサリー講座係」
 FAX 52-2956

広告

葬儀専門会場の安心

スタッフ一同心を込めてお手伝い致します



クオーレのしろ



株式会社 ジェイエイ山本葬祭センター ☎0185-54-3004

ご自宅のような安らぎと

専門会場の安心を兼ね備えた

家族葬 familiar
ハウスファミリア



みどりの会 会員募集中 入会金は一家族10,000円のみ

4月

主な行事



町の人口と世帯数

●人口 19,498人 (－30)
 【男】 9,112人 (－15)
 【女】 10,386人 (－15)
 ●世帯数 7,010戸 (+ 1)
 ※平成23年2月末現在、()内前月比

日	曜日	行 事 名
1	金	新入園児お祝いの会 (9:30～浜口・鶴川保育園) 秋田県はしか排除推進月間 (～30日) あきた・クリーン強調月間 (～30日)
2	土	秋田県議会議員一般選挙・期日前投票期間 (～9日)
3	日	
4	月	
5	火	新しいお友だちを迎える会 (10:00～琴丘・下岩川・森岳・金岡保育園)
6	水	新入学(園)児の交通安全運動 (～12日)
7	木	小学校入学式 (10:00～各小学校) 中学校入学式 (13:30～各中学校)
8	金	健康相談・コーヒーサロン (9:30～11:30山本公民館)
9	土	
10	日	秋田県議会議員一般選挙投票日 普通救命講習の日
11	月	
12	火	
13	水	山本地域行政相談所開設 10:00～12:00 (山本公民館) 八竜地域行政相談所開設 10:00～12:00 (八竜ふれあいセンター) メロンキッズひろば「ふれあいタイム」(10:00～八竜改善センター)
14	木	ドラえもん広場「はじめまして！保育園」(9:30～森岳保育園) わくわくひろば・みんなお友だち「お返事 は～い！」(9:30～琴丘中央すこやか館)
15	金	健康相談・コーヒーサロン (9:30～11:30金陵の館)
16	土	
17	日	
18	月	琴丘地域行政相談所開設 10:00～12:00 (ひまわりセンター) 春の地域安全運動 (～22日)
19	火	
20	水	春の農作業安全確認運動 (～5月31日) メロンキッズひろば「おさんぽ」(10:00～八竜改善センター)
21	木	ドラえもん広場「すくすく発育測定」(9:30～森岳保育園) わくわくひろば「元気に遊びましょう」(9:30～琴丘中央すこやか館) がん患者の集い (13:30～三種町保健センター)
22	金	3歳児健診 (三種町保健センター)
23	土	
24	日	
25	月	健康相談・コーヒーサロン (9:30～11:30すいらんの館)
26	火	
27	水	乳児健診 (三種町保健センター) メロンキッズひろば「こいのぼりを作ろう！お誕生日おめでとう」(10:00～八竜改善センター)
28	木	健康相談・おしゃべりサロン (13:30～15:00八竜改善センター) ドラえもん広場「こいのぼりを作ろう！」(9:30～森岳保育園) 琴丘保育園開放日
29	金	昭和の日 「橋本五郎文庫」オープニングセレモニー (13:00～みたね鯉川地区交流センター)
30	土	

編集後記



あっという間に1年が過ぎました。
 思えばこの1年、地デジ対応に追われる日々で、広報の制作は徹夜で対応するという綱渡り作業によって、何とか切り抜けることが出来ました。
 これも偏に、町民の皆さんのご協力

の賜と感謝いたします。

さて、先日の変動内示では我々情報統計係3名の名前もあったわけですが、課名が変わって2mほど席がずれたただの話で、人事異動と言うよりは単なる位置の移動。よって今年もまた、後藤・児玉・渡辺が広報を担当することになりましたので、よろしくお願いします。(よ)